

# 竹田

広報

Taketa Public Relations

3

2014 No.108

春の訪れを祝う



竹田の城下町一円では、「岡藩城下町雛まつり」が開催されています。暖かい陽射しに包まれた子どもの笑顔。雛壇の人形たちもよろこんでいるようです。

(撮影場所：竹田創生館)

「郷土の自然に親しみ植物を観察する会」。案内役の阿孫さんが自然の中で植物を解説してくれます。毎年3月～10月に開催（◎竹田創生館 ☎62-4100）



①



②



③



④



⑤

【写真】①ウバタケニンジン（セリ科） ②オオヤマレンゲ（モクレン科） ③コメツツジ（ツツジ科） ④ヒコサンヒメシャラ（ツバキ科） ⑤タマガワホトトギス（ユリ科） いずれも貴重な花ばかりです

季節を彩る植物は、故郷のたからもの

# 本紙連載中の「郷土の植物」が 通算300回を達成！

旧竹田市の市報(平成元年6月号)に連載を開始して以来、今月号で通算300回を迎え、長寿コーナーとなった「郷土の植物」。25年の長きにわたり、執筆をされた阿孫久見さんに「竹田の自然のすばらしさ」をお聞きしました。

もともと登山が好きな阿孫久見さん。ある日、山の関係の古い文献を見ると、植物の名前がずらりと並んでいました。ただそれがどんな花なのか、はじめはわかりませんでした。やがて「恵まれた自然の中で生まれ育ち、郷土の植物の名前を知らないのは恥ずかしい」と思うようになりました。

昭和36年頃、趣味として植物の観察を開始。登山の際には常にカメラを持参し、途中で珍しい植物を見つけては写真の記録を続けました。時には産地極限の植物に出会うこともありました。特に、久住高原で出会った「イカリソウ」。近年はほとんど姿を見ることができず、絶滅危惧種とさ

れている貴重な花に約20年前、偶然出会えたときは、とても感動したことを今でも覚えているそうです。そして、平成元年、同じ趣味の市職員を通じて市報の執筆依頼を引き受け、その年の6月号から連載がスタートしました。

植物観察を52年間続けてこられた阿孫さんに、その魅力をたずねました。「人知れず山奥に咲く花、健気さと可憐さを愛しく思いま

す。自然のなかで観察に夢中になっていくと、俗界を忘れさせてくれる。実はこれが一番いい」。

阿孫さんによれば、紹介して



↑イカリソウ

いない花がまだまだたくさんあるそうです。これからも「郷土の植物」をご期待ください。

## 特別寄稿

私たちが住む竹田市は牧歌的で明るく開放的かつ雄大な景観を誇るくじゅう山系の山

もくじ

- 郷土の植物・連載通算300回達成!...2
- 中心市街地再生へ「市民の思い」  
城下町再生に向けた『ハガキ意見聴収』  
集約結果の概要 .....4
- 「竹田好いちよん博覧会」/「荒城の月  
短歌大会」受賞者発表 .....6
- 「災害時における一時避難所としての使用  
に関する協定」締結式/竹田市消防署  
「新しい防災拠点」で業務開始ほか .....8
- 保健だより・健康一直線 .....9
- 生き活き興起/食育レシピ .....10
- 平成25年度園芸関係表彰式ほか .....11
- 市長コラム「有由有縁」⑤ .....12

別冊 たけたん情報

3月のこよみ

- 今月のひと TAKETAN FACE  
(小出美紀夫さん・須奈子さん) .....13
- 竹田かわら版 TOWN TOPICS .....14
- パート・クロツインゲンコーナー  
(クラウドシア・ケール) .....16
- 地元のいい出来事 .....17
- ミステリアス! 竹田キリシタン②⑩  
(鎌倉編・後篇) .....18
- みんなのゆうがっかん ぼくたち・私た  
ちの学び舎(緑ヶ丘中学校)/図書館の  
おしらせ/誕生おめでとう/ブクサン/  
岡城遺産⑨/まるごと博物館⑩ .....20
- 竹田雑感 .....23
- 郷土の植物/すくすく1歳/アッパレ!  
100歳 .....24

人口のうごき

(前月比)

人口 24,192 人(-47人)  
男性 11,256 人(-23人)  
女性 12,936 人(-24人)  
世帯数 10,593世帯(-11世帯)  
住民基本台帳登録人数  
(平成26年1月31日現在)

**竹田は貴重な植物の宝庫**  
くじゅう山系や祖母・傾山系には学術的にも貴重な植物相が出現します。くじゅう山系では山頂帯のミヤマキリシマとコケモモ・ミヤマビャクシン、そして山麓のミズナラ林・ノリウ

と高原、南に神秘的な秘境を思わせる原生林を残す祖母・傾山系を有する大変自然に恵まれた田園都市であります。したがって、そこに生育する植物も実に多種多様で里山も含めての山地と高原に標高や地形、微妙に違う気象条件や地質などの生育要因により、色々な植物社会が成立して、市民や竹田を訪れた人々をやさしく包み込んで、心身共に癒しています。

この豊富な植物たちが四季折々、奥深い山で清楚で気品のある花を色々な表情で美しい花を咲かせている素敵な営みを案外、地元の人々は知りませぬ。  
**伝えたい「野生植物」の魅力**  
早春のマンサクの開花に始ま

ツギ林、湿地のモウセンゴケ・リュウキンカ・サワギキョウなど。祖母・傾山系では山頂帯にヒメコマツ林、山頂部から中腹にかけて発達したブナ林やツガ林・モミ林の原生林などに代表される垂直分布が見られ、草木ではウバタケニンジン・ウバタケゴボウシやキレンゲシヨウマなど、貴重な植物の宝庫として他に誇れる植物が山に向ければ容易に観察されます。



**プロフィール**  
1935年大分県久住町に生まれる。熊本宮林局竹田営林署に勤務し、41年間国有林野事業に携わる。昭和36年頃から郷土の植物に興味を持ち、祖母・傾山系、くじゅう山系を主に野生植物を観察・生態写真を撮り続ける。平成元年6月から広報たけた「郷土の植物」を連載中。NPO法人久住高原みちくさ案内人倶楽部会員、大分県植物研究会員、大分県グリーンインストラクター会員

り、秋のアキノキリンソウ・リンドウに終わる、その季節ごとのごく限られた短い時間に人知れず精いっぱい主役を演じる植物のドラマに出会うと理屈抜きに喜びと感動を覚え、思わずカメラのシャッターを押してしまいます。それが私のライフワークでもあり、明日への活力源となり今日にいたっています。  
市民のみなさんに、この野生植物の魅力をもっと知っていたら、郷土にすばらしい自然のフィールドがあることをこれからは『広報たけた』を通じて、少しでも多くご紹介できればと思っています。  
市報を読んだ市民のみなさんから「毎回の写真を楽しみにしている」との声に励まされ、こうして長年執筆をつづけられています。  
阿孫 久見

広報たけた連載「郷土の植物」通算

**300回記念写真展を開催します!**

広報たけたに好評連載中の阿孫久見さんの「郷土の植物」が通算300回を迎えたことを記念して、写真展を開催します。今回は珍しい貴重な花を中心に展示を予定しています。ぜひお立ち寄りください。

期間 3月14日(金)～4月13日(日)  
10:00～16:00(毎週火曜定休日)※入場無料

会場 茶房御客屋(竹田市竹田町486-1)

◎竹田市総務課秘書広報係 ☎63-1043

アケボノ→  
ツツジ



# 中心市街地再生へ 「市民の思い」

## 城下町再生に向けた『ハガキ意見聴収』集約結果の概要

昨年12月に、城下町再生プロジェクト『中心市街地再生への拠点施設整備に向けた、ご意見やアイデアをお聞かせください』と題し、市民の皆様にご意見募集の呼び掛けを行いました。返信用ハガキを付した広報紙を、市報等のお知らせとともに全戸に配布、12月1日から20日までの間に返信をお願いしたものです。

現在中心市街地では、コミュニティセンターや新図書館などの建設、また、周辺においては文化会館等の復興建設を計画しています。このため、城下町再生の拠点となるこれら主要施設の整備方針や内容、規模、機能について、市民の皆様からご意見やアイデアをお聞きすることを目的に実施しました。

市内全9300戸に配布し、返信いただいたのは237件で、竹田市ホームページを利用した返信6件を含めると、243件に上るご意見等を集約することができました。本号では、お寄せいただいたご意見等の中から、主だったご意見やアイデアを中心に、その概要を皆様にお知らせいたします。

### ■新図書館について

「旧竹田市から長年に亘る懸案事項。今やらなければ今後出来ない。文化の町竹田に必須の施設」、「市民の教

育の場としてぜひ必要である」というような、早期建設を望む意見が多数ありました。また、「子どもや学生、大人、年寄りの方でも気軽に利用でき、寄り付きやすい雰囲気にしてほしい」、「駐車場を広く整備してほしい」、「幼児・小学生低学年の子が足を運べるような建物がほしい」など、多くの人が利用できる図書館が望まれています。

機能や内容では、「建設よりも、働く人材や本にしっかりと投資してほしい」、「おしゃべりサロンで本をお世話すると良い」、「周辺部の子どもたちは、スクールバスの利用活用か、移動図書館等の対応を」というご提案や、図書館の造作、書架、蔵書等についても詳細なご意見をいただいています。一方では、「あまり立派で大きな建物は必要ない」など、財政面での効率的な施設建設についての声も聞かれています。

### ■コミュニティセンターについて

先に実施した市民アンケートの中心市街地の魅力についてお聞きした設問で、「買い物以外に楽しめる施設がない」という回答が上位にありました。今回のご意見でもやはり、町なかでの憩いの場づくりや賑わい交流のできる施設整備が望まれています。



「町の中心部が寂しいので予定地に出来るといい」、「市民の憩いの場として大変楽しみにしています」と建設を待ち望む声、また、「建設予定地は広



## 「竹田本町通り」交通社会実験終了

歩行スペースを広げた状態や無料駐車場の開放

# 継続します

### 竹田本町通り交通社会実験の終了と今後について(お知らせ)

竹田市は、城下町の町割りを残しながら歩行者がゆつくり歩いて楽しめる道づくりを進めるため、昨年10月1日から城下町の中心を通る「竹田本町通り」において、区画線標示の変更による交通社会実験に取り組んできました。

実験では、歩行スペースを広げるため、2車線あった車道を一車線化すると共に、一部区間への着色や本町マルシヨク横に無料駐車場を設置するなど、歩行者が歩きやすくなるような環境づくりに取り組んできました。

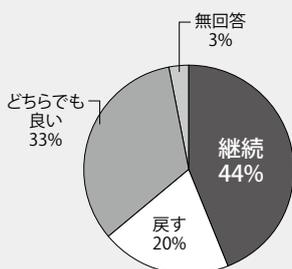
実験の結果、車道一車線化により車両の走行性は低下するものの、心配された交通事故や極端な渋滞等の発生はなく、歩行者・自動車が共存しつつも歩行者にやさしい道路整備への可能性を実証することができました。

この実験は、2月末をもって終了となりますが、実験期間中に実施したアンケートや交通量調査を基にした本実験協議会での検討結果を受け、歩行スペースを広げた状態や無料駐車場の開放は、道路整備やコミュニティ施設の計画が具体化するまでは、継続することといたしました。

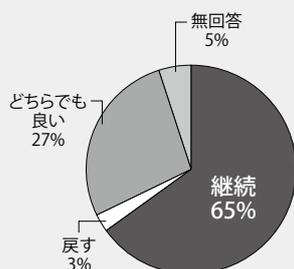
この機会に、城下町商店街での買物やまち歩きにご利用いただくと共に、今後とも城下町再生への取り組みにご協力をお願いいたします。

●お問い合わせ 竹田市建設課都市計画係 ☎63-4808

歩道の継続



駐車場の継続



くないと思うので、空間をうまくレイアウトしてほしい」、「駐車スペースを広くなるよう工夫」、「観光客が気軽に立ち寄れる施設、駐車場、案内所、ギャラリー、休憩所、トイレがあり、市民と交流できる施設」などの提案がありました。

一方では、「図書館とは目的の異なる中心市街地における集客施設として必要と思うが、商店街等地域の一致したやる気と取り組みが最も重要」、「文化会館、図書館の機能と棲み分けが必要。じっくり検討を」とのご意見をいただいています。

### ■文化会館・中央公民館について

文化会館等の復興建設については、市民アンケートで85%に達する方々の復興への期待を寄せていますが、今回の意見募集でも、「現在の場所ですら復元してほしい」というご意見を多数いただきました。

施設の内容については、「高齢化に対応した完全バリアフリー化、座りやすい座席の配列や車いすでの観劇」、「音楽ホールを主眼にいたホール」などの要望がありました。特に、ホールの座席数については、800席から2000席を望む声まで、その理由を付して様々な立場から提案がされています。

ます。運営についても、「文化会館は『貸館』ではなく、自主事業を開催し、竹田市の存在と竹田の文化の発信をすめる中心基地であるべき」というご意見等がありました。

また、「お金をかけすぎて、借金が増えることが心配」、「復興は必要だと思いが、市の身の丈に合ったものにするべき」という、維持管理コストを含めた財政面に配慮するご意見も多くなりました。

以上のとおり、各施設に係るご意見やご提案の概要をご紹介しましたが、その内容は多岐に及んでいます。この

ため、今回いただいたご意見、また、これまでに実施した市民アンケートの調査結果やまちづくりに係る座談会、意見交換会等を踏まえ、各施設の在り方を検討する専門部会等で十分に議論を重ねていきます。また、財政面や今後の運営にも配慮した計画的なまちづくりを進めていくため、さらなる検討を深めてまいります。

ご意見、ご提案をいただきました市民の皆様、真摯なご協力をいただき、大変ありがとうございました。

●お問い合わせ 総合まちづくりセンター ☎63-1111 (内線291)

竹田エココミュージアム構想の実践

みんなでおいで！

# 「竹田好いちよん博覧会」

来れば分かる！

竹田のことが「好いちよん」をキーワードに、人と活動をつなぐ「スイッチをオン！」  
地元で輝く「人」や「モノ」に出合っただけで感動しよう！

日時 3月21日（春分の日）

13時～17時

※展示期間 3月17日（月）～

21日（金）10時～17時

会場

竹田幼稚園旧園舎（跡地）

参加記念品 「竹田の名水」オリジナルペットボトル

内容 ステージイベント

〔総合同会〕志賀江梨子（たけたケーブルテレビキャスター）

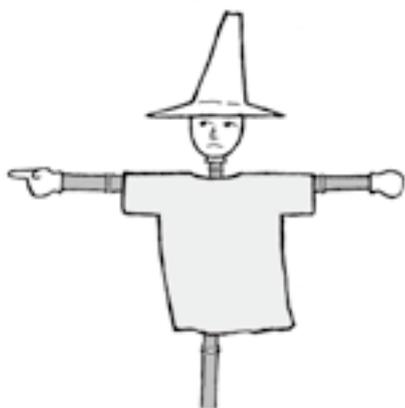
主催 竹田市・竹田エココミュージアム市民会議

・地域で活躍したり、伝統を守り続けている人たちが登場！

●お問い合わせ 竹田市企画情報課 ☎63-4801



・小学生や高校生、東京大学景観研究室も参加します。  
展示コーナー（室内）  
地域の「お宝」を紹介します。  
新しい発見、話題をみつけてください。  
体験コーナー  
縄ない、おたまじゃくしすくい  
販売コーナー  
地元加工品、お米など



## 「キリシタン・南蛮文化交流協定協議会」が設立



↑6市町による「キリシタン・南蛮文化交流協定協議会」設立合同記者会見

2月12日、キリシタンや南蛮文化等の貴重な文化財が残る6市町（大分市・国東市・津久見市・臼杵市・竹田市・日出町）が連携して、観光客誘致や地域振興につなげようと、「キリシタン・南蛮文化交流協定協議会」を設立しました。協議会にはオブザーバーとして、JR九州大分支社も参加。来年度に「JR九州ウォーキング」の開催をはじめ、平成27年夏の「JRDESTINATIONキャンペーン」にも関連したガイドツアーも予定されています。

今後も大分から全国に向けて、『キリシタン・南蛮文化』の発信を目指します。

## 知識が知恵を生む

岡の里 奥豊後ふるさと竹田ノート市民講座開催します！

テーマ 「サフラン」③

何が出来るか、知恵を出し合おう

■会費

千円（新会員のみ・資料代）

■講師

前原文之氏（荻支所産業建設課係長）

■日時

3月14日（金）14時～16時

■申し込み・お問い合わせ 竹田創生館 ☎62-4100

■対象

サフランに関心のある方

今を生きる詩歌、全国に向けて発信

# 「荒城の月短歌大会」で最優秀賞決まる！

竹田総合学院では、平成23年度より実施してきた短歌講座をさらに発展させ、今を生きる詩歌のまちを目指すと、3月8日に「荒城の月短歌大会」を開催します。

大会の開催に先立ち、短歌作品を広く募集し、総数633首の応募をいただきました。選者は竹田市出身で歌人の川野里子さん。入選作品は次のとおりです。(敬称略)

★自由題・一般の部

最優秀賞

八十人の四分の一は刻み食

十字に分くれば祈りのごとく

(日田市・江島秀子)

優秀賞 (順不同)

厄年と知りて買ひたる大破魔矢歸りの道にちりちりと鳴る

(大分市・後藤史子)

岡城の本丸跡でキスをした白いキツネはあなたでしたか

(大分市・檜垣実生)

★自由題・青少年の部

最優秀賞

大空の朝日に向かい手をのぼす

しかし「まだだ」と心が叫ぶ

(北九州市立大谷中学校・相浦桃子)

優秀賞 (順不同)

フォーク置く君のほほ笑み見えた気が...

ショートケーキのまぶしい母

(直入中学校・田邊 優)

春の雨私からだ包み込む耳をくすぐる桜花のささやき

(久住中学校・井上万紀)

★題詠・一般の部 [テーマ「音」]

最優秀賞

鳴き声もはばたく音も皆積みて

トラックの去り鶏舎静もる

(竹田市・志賀千里)

優秀賞 (順不同)

音痴だと大げさに言いカラオケを次々唄う上司ありたり

(熊本県・貝田ひでを)

無人駅歓声の中『ななつ星』音もなく去る線路残して

(豊後大野市・遠矢賢子)

★題詠 青少年の部 [テーマ「音」]

最優秀賞

ザツザツ今限定の雪の音

やってきたんだ久住の冬が

(久住中学校・加来志穂)

優秀賞 (順不同)

手を胸に触れずにわかる胸の音貴方を前に高鳴る心

(北九州市立大谷中学校・瀬戸瑠香)

音が鳴るコトコト音がばあちゃんが

かぼちゃの煮つけつくつてくれた

(都野中学校・阿南めぐみ)

応募作品の講評と表彰を兼ねた「荒城の月短歌大会」の日程は次のとおり。皆様のお越しをお待ちしています。

日時 / 3月8日(土) 13時～15時30分

場所 / 竹田市総合社会福祉センターいきいき交流センター

入場料 / 無料

●お問い合わせ 竹田市企画情報課

☎ 0974-6314801 FAX 0974-6310995

# 緊急時の避難体制強化！ 迅速かつ柔軟な安全確保へ



↑協定を締結した施設の代表者のみなさん

昨年の大水害に見られるような短時間の集中豪雨は、避難のための時間的な余裕も制限してまいります。

このことから、竹田市では迅速な避難による住民の安全確保を目的とし、2月7日、民間宿泊施設1か所・お寺8か所と「災害時における一時避難所としての使用に関する協定」を締結しました。

### 〔協定締結民間施設〕

(株)あんのん、高流寺、碧雲寺、英雄寺、福田寺、正覚寺、光西寺、豊音寺、満徳寺

## 大分銀行と「農村回帰まちづくりパートナーシップ協定」を締結

人的・知的資源の活用と交流を図り、地域活性化の促進をめざそうと、本市と株式会社大分銀行の「地域創造連携協力に関する協定書」（農村回帰まちづくりパートナーシップ協定）調印式が2月21日、市本庁舎で行われました。

首藤勝次市長は「全国に誇れる魅力あるまちづくりにお力添えいただけることを期待しています」と挨拶。株式会社大

分銀行の姫野昌治取締役頭取は「竹田市の発展のために情熱をもって取り組みます」と挨拶を述べました。

大分銀行と県内の自治体との連携協定締結は、臼杵市と佐伯市に続き3番目ですが、「農村回帰」をはじめとする竹

田ならではの政策推進にあたり、絶好のパートナーとして連携協力関係が構築されました。3月中に「キックオフミー

## 地域の防災力向上へ！！

2月2日、市内在住の防災士により、相互のネットワーク構築と地域防災コミュニティづくりに貢献することを目的に、「竹田市防災士会」が設立されました。



↑地域の防災リーダーとなる防災士のみなさん

ティング（初会合）が開かれ、4月から実務レベルで具体的な作業に入ります。地域密着の金融機関としてのノウハウが竹田市政に活かされます。



↑姫野昌治取締役頭取（写真左）と首藤市長



↑新しいシステムで業務に励む署員（通信指令室）

## 竹田市消防本部・消防署 新しい「防災拠点」で業務開始！



↑完成した新消防庁舎



↑新しい事務室

竹田市消防本部・消防署の西側に建設を進めていた「新消防庁舎」が完成し、1月21日から業務が開始されました。

新庁舎（事務棟）は、鉄筋コンクリート造3階建。通信指令室は「自動出動指定装置」や「地図等検索装置」等が最新のシステムに更新され、格段に防災業務の能力がアップ。また緊急時に効率的な対応ができるように、新たに作戦室を指令室の隣に設けました。

さらに、訓練棟（主棟・副棟）も完成。これからは「ロー

プ」を使用する救助訓練等にも取り組むことができます。

なお、旧庁舎は3月初旬までに取り壊し、同場所に車庫棟の建設を始め、年内の完成を予定しています。



野菜を作っても食べない「竹田の食卓」

# 野菜もりもり食べちゃおう！

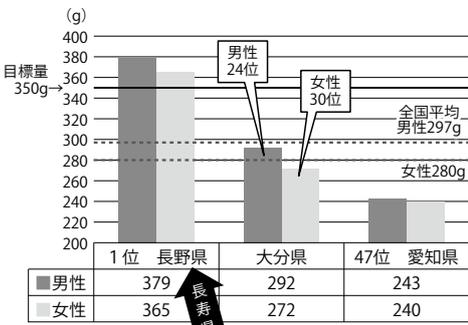
平成24年に行われた国民健康・栄養調査の結果から、大分県の食生活に関する現状がみえてきました。野菜の正しい摂取量を心がけましょう。

## 野菜不足の竹田市民

一日に食べる野菜の量は、350g（両手に3杯程度）を目標にすることが推奨されていますが、グラフ1のとおり、全国的に野菜の摂取が足りていない状況です。その中でも大分県は男性全国24位、女性全国30位と、全国平均より少なくなっています。また、竹田市は野菜の生産地であるにもかかわらず、緑黄色野菜を毎日とる人は約4割（平成23年調査）と、少ない状況です。目標量に近づくために、青菜のおひたしやごまあえ、ごぼうのきんぴらや季節の野菜たっぷりの味噌汁など、野菜料理を一日にもう一皿増やしましょう。

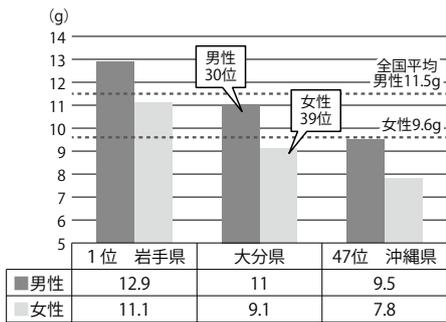
野菜を食べることで食物繊維やビタミン、ミネラルが摂取でき、アンチエイジング（老化防止）につながるとともに、免疫力アップにより感染症予防が期待できます。また、便通がよくなり一日調子よく過ごせたり、肌の調子がよくなったりと、よいことづくしです。

◆グラフ1 野菜摂取量の平均値  
(平成24年 国民健康・栄養調査)



市販の食品塩分量を知るには？  
食塩相当量 (g) = ナトリウム (mg) × 2.54 × 1000  
例えば…あるカップめん  
ナトリウム 2000mg × 2.54 × 1000 = 約 4.1g

◆グラフ2 食塩摂取量の平均値  
(平成24年 国民健康・栄養調査)



## 塩中毒？高血圧の治療中の患者数「県内4位」

日本人の塩分の摂取量はここ30年で約2g減っています。しかし、諸外国に比べるとまだまだ多くとっています。また、漬物を常食している人もまだまだいます。一日の食塩摂取量の目標量は男性9g、女性7.5g未満です。グラフ

2をみると、大分県は男性全国30位、女性全国39位と、全国平均よりは少なくなっています。塩分をとり過ぎると、血圧が上がることで血管を傷つけ、動脈硬化につながります。それが心臓病や脳卒中など危篤な病気の引き金になります。実は竹田市は高血圧で治療中の方が多く、県内で4番目です。高血圧の予防となる減塩に向けてもうひと踏ん張りし、竹田市の誇るカボスを利用したりして、目標に近づけましょう。

## 意外なところにも塩あり！

減塩というと、まず食塩を思い浮かべますが、食塩だけ減らしてもなかなか減塩できません。実は塩は意外なところに多く潜んでいるのです。大分県民は食塩よりもしょうゆや味噌、その他の調味料（白だしやソースなど）から塩分をとっています。また、塩分摂取のうち約1/4は「その他食品」からです。これは、ハムやソーセージなどの肉加工食品や、ちくわやかまぼこなどの練り製品で、保存のために塩が多く添加されています。食品表示をみて、〇〇塩、〇〇ナトリウム、などの表記があるものは、塩分が多く入っていると考えてください。

## 「野菜摂取量の増加と食塩摂取量の減少」を重点事業に

大分県では平成25年に第2次生涯健康県おおいの21を策定し、その中で野菜摂取量の増加と食塩摂取量の減少を目標に掲げています。竹田市も、平成26年度は健康づくりの重点事業として、地域の食のボランティア団体である、食生活改善推進協議会などとも連携して、野菜の摂取と減塩への取り組みに力を入れていきます。

## ●お問い合わせ

竹田市健康増進課 ☎63-4810

〔表1〕

		久住「りんどう」	直入「ゆのはな」
会 員	①活動会員	29名	43名
	②賛助会員	74名	50名
	③協力会員	20名	—
	④利用会員	46名	4名
主 な 生 活 支 援	外出支援	236件	昨年7月～10月迄、会員を中心に直入地区の65歳以上の1023名を対象に実態調査を実施。 H25.11～H26.2まで生活支援9件
	買物代行	39件	
	家周りの環境整備	180件	
	入院患者の外出支援	19件	



厚生労働省。パッケージ事業 あなたが開けるチャンスの扉

## 期待が高まる

# 「暮らしのサポートセンター」

「広報たけた」1月号でお知らせをしたとおり、荻地域の暮らしのサポートセンター成セミナーは毎回多くの地域住民が参加しています。

回を重ねるごとに竹田市の地域福祉や介護の実態を学び、『住み慣れた地元で暮らし続けるためには何が必要か』等、熱心な姿勢がうかがえます。

平成24年から実践活動を展開している、久住暮らしのサポートセンター「りんどう」や昨年10月から活動が始まっている、直入「ゆのはな」などの事例は、本市が今後の展開を明確にしたことよって、県内はもとより、国を始めとする関係機関からも注目されています。

現在、「りんどう」や「ゆ

のはな」で有償の生活支援サービスや、無償の寄り合い場などで活動する会員、利用される「ちよつと困りごと」支援の内容は、表1のとおりです。（現在会員を募集しています）

### 人材育成セミナーは3月初旬まで！

パッケージ事業では、3月初旬まで人材育成セミナーを開催しますので是非ご参加ください。地域住民が支え合う仕組み作りや拠点整備は4月以降、竹田市を始めとする関係機関や地域住民との協働で進められる予定です。

セミナーのお問い合わせやお申し込みは、竹田市経済活性化促進協議会（☎62-2122）



## 今月の食育レシピ

## 菜の花ごはん



### 材 料〈子ども4人分〉

- |      |        |     |        |
|------|--------|-----|--------|
| 米    | 1合     | 油   | 小さじ1/2 |
| 麦    | 20g    | 卵   | 卵1個半   |
| 小松菜  | 50g    | 三温糖 | 小さじ1   |
| しょうゆ | 小さじ1/3 | 塩   | ふたつまみ  |
| だし汁  | 小さじ1/2 | 白ごま | 少々     |

もうすぐ暖かい春がやって来ます。今の季節にぴったりの料理、菜の花ごはんをお茶碗に盛ると、そこはまるで菜の花畑！子どもたちも大喜びです！小松菜は非常に栄養価が高く、がん予防や風邪予防、また、老化防止にもなるそうです。私たちの体を守ってくれる頼もしいお野菜です！寒い日ももう少しで終わります。元気な体で4月を迎えたいですね。（白丹保育所）

### 作り方

1. 米、麦は普通に炊いておく。
  2. 小松菜はざく切りにして熱湯でさっと茹で、だし汁を加え、しょうゆで味つけする。
  3. 卵は割りほぐし、三温糖・塩を加えてよく混ぜる。
  4. フライパンに油を熱し、3の卵を入れ、細かい炒り卵を作る。
  5. 炊きあがったごはんを茶碗に盛り、小松菜・炒り卵をきれいに盛りつける。
  6. 最後に炒ったごまを上にかける。
- ※大人4人であれば、1.5～2倍の分量で作ってください。

県園芸関係表彰に「竹田産」入賞多数！

# 地域農業の振興に弾み

2月5日、平成25年度「大分県園芸関係表彰式並びに園芸活性化研修会」が大分市で開催されました。

野菜や果樹、花の各種コンクールや品評会の入賞者の表彰があり、竹田市の受賞者は次のとおりです。

## ○第23回大分県野菜経営コンクール

クール

【新人の部】優秀賞（全農大分県本部長賞）品目：ミニトマト

猪野精一郎さん（萩・政所）

○第18回大分県果樹産地活性化プラス10運動推進コンクール

## 【一般部門】

優秀賞（県議会議長賞）品目：カボス

カボス

後藤政昭さん（竹田・上飛田）

○第52回大分県花き展

金賞（県知事賞）品目：アルストロメリア

アルストロメリア

大窪久一さん（久住・石原）

金賞（県農業協同組合中央会長賞）品目：トルコギキョウ

倉橋かおるさん（竹田・福原）

受賞おめでとうございます！



↑倉橋かおる・順石さんご夫妻、後藤政昭・美根子ご夫妻、大窪久一さん、猪野精一郎さん（写真左2人目から）

## 「農業振興地域整備計画」見直しを実施しています！

◎農振除外・編入申請等の凍結、見直しの延長について

竹田市では平成24年度から「農業振興地域整備計画」の全体見直しを実施しています。

農地を宅地や林地などに変更しようとする場合、その土地が農業振興地域内の農用地区域（農振農用地）に指定されている場合には、農業委員会への農地転用申請の前に、農振農用地からの除外（農振除外）の手続きが必要です。今回の見直しのため、除外等の受付は平成25年4月から見直し完了まで一時凍結しております。

見直し完了は当初、平成26年3月末を予定していましたが、関係機関との協議が4月以降にずれ込む見込みとなったため、見直しの完了予定を平成26年9月末まで半年延長することになりました。この間は引き続き除外等の受付を凍結いたします。皆様方にはご迷惑をおかけし申し訳ありませんがご了承ください。

農地が農振農用地かどうか、農振除外の要件など詳しくは農政課までお問い合わせください。

●お問い合わせ 竹田市農政課 ☎63-4805

## 農家民宿を始めてみませんか

竹田市ではグリーン・ツーリズム事業の一環として「農家民宿」を開業して下さる

市内農業者を募集しています。

農家民宿とは、農業者が

経営し、宿泊者に農作業や

郷土料理づくりなど農業・農村体験を楽しんでもらう宿

泊施設です。自宅の一部を宿

泊施設として提供し、宿泊者

と一緒に普段の生活をしたい

ただだけで、農業の副業として

収入が得られます。また、

宿泊者との交流を楽しみたい

など、

ことで、メンタル面でも充実

できることが考えられます。

現在、市内13軒の開業者

が「来ちよくれ竹田研究会」

という協議会に加入し、団体

客の受け入れ等も行っています。

営業許可手続きのこと

や、実際に開業している方の

話を聞きたい場合など、農家

民宿に興味のある方は、ぜひ

お問い合わせください。

●お問い合わせ

竹田市農政課

☎63-4805

# 有由縁



市長コラム  
〈第55回〉

## 有由縁 (ゆうゆうえん)

文豪川端康成が晩年、よく揮毫したのが『有由縁』。人との出会いや物事との接点が生まれるのは、偶然ではなく、それなりの理由が働くからであるという意味。

昭和27年、取材旅行を兼ね、友人高田力蔵の案内で竹田市を訪れ、竹田高校で講演した川端との縁は、まさに目には見えない力だけれど、神の配剤としか思えない。

←「竹田市インキュベーション型工房」(旧竹田中学校校舎)を活用して創作活動に取り組む竹工芸作家の中臣一さん



## 過去を誇り、現代を信じ 未来に憧れて夢を抱く

おぼかたはるこ

小保方晴子さんが世界の科学者を驚かせたSTAP細胞の発見報道は、エプロン姿の庶民性との相乗効果で化学を身近な世界へと誘う現象を生み出した。かのiPS細胞の発見と比較して、「癌にかかる危険性もなく、時間も手間も桁外れに少なくていい」と評価された。これに対して、iPS細胞の発見者でノーベル賞に輝いた山中伸弥さんは小保方さんの発見に対し絶賛のコメントを寄せる一方で、「報道されている比較論には3つの誤解がある」と指摘した。

それら誤解のすべては、「2006年の初期の段階での話であり、この数年の間にすべてのリスクは解消されている」とした上で、「どうして完成されていない時代の話を持ち出してあたかもiPS細胞が劣っているかのような報道にしてしまうのか」と憤りを露わにしたのでもあった。

過去にあった不安を、あたかも「いまも続いているように見せかけて議論する」という土壌には夢も希望も育つことはなく、ただ未来を委縮させてしまうだけである、ということへの警鐘として受け止めるべきであろう。

さて。同じ過去でも、いまの世に花開かせた好事例がある。『ふるさと』の画家・白壁康と久住山』絵画展を成功させた実行委員会の取り組みである。本紙でもお伝えしたとおり、1月20日から7日間 にわたって開催されたこの絵画展には延べ114

0名もの来場者があったという。あらためて白壁康という画家の偉業と久住の山々の素晴らしさを再認識させてくれたのであった。

実行委員長をつとめられた加藤和子さんから委員会のもうひとつの功績は、多くの人々に、「これらかけがえのない作品群を楽しめる場をつくってほしい」と感じさせたことである。過去から何かが立ち上がって胎動しはじめているのを感じたのは私だけではなかったようだ。今後の活動が目される。

そして、この波動が旧竹田中学校に届いた。「耐震処理も施されているのに廃校のまま活用しないのはもったいない」と思っていたが、この廃校をアートで甦らせようとする運動が始まったのだ。竹田市に移住した竹工芸作家の中臣一さんらアーティストたちが工房として活用を始め、廊下などの広い空間には彫刻家の原田裕明先生、辻畑隆子先生、そして画家の工藤和男先生(大分県)、木原和敏先生(広島県)ら日本を代表する日展特選作家の作品群が飾られて、まさに一流のアートホールに変身しつつある。

iPS細胞でもなく、STAP細胞でもないけれど、私たちに授けられた『地域遺伝子』を目覚めさせ、過去を誤解から解き放ち、夢と希望を生み出す作業に取り組むことこそがいまを生きる私たちに求められていると、強くそう思うのである。

## 大分ふるさとCM大賞 2位獲得!

大分朝日放送(OAB)主催「第11回大分ふるさとCM大賞」が開催され、竹田市の作品『じいさんばあさんが元気な町』が第2位を獲得しました。

今回は、超高齢化社会を迎えている今、人生の達人ともいえるべき人たちを起用し、リラックした雰囲気、ほのぼのとした味わい深い作品となりました。

企画・監督・撮影・編集・音楽は、子安史朗さん・草刈淳さん・桑島孝彦さん・児玉順平さん・野上雄大さんが担当。出演者はお馴染み仲村睦雄さん・衛藤頼光さん・橋迫倍青さん・岡崎敏雄さん、そして児玉順平さん・真里子さんと、野上恵さんでした。



↑受賞おめでとうございます!



↑「トマトづくりの魅力は、手をかけたただけ必ず応えてくれることです」と小出美紀夫さん・須奈子さん夫婦

# 小出美紀夫さん・須奈子さん (荻町高練木)

## 第45回大分県農業賞「最優秀賞」受賞

〔企画的農業経営部門・個人経営の部〕

地域農業を牽引、  
担い手育成に尽力！

標高400〜650という荻町は、昼夜の温度差が大きい準高冷地の特徴を活かし、食味のよいトマトの生産に恵まれていることから、九州有数のトマト産地として有名です。

「40年経つてやっとトマトを自分の技術で育てることができるようになりました」。

小出美紀夫さん（60歳）・須奈子さん（55歳）夫婦は就農当初は、親とともに米及び畜産で生計を立てていましたが、昭和45年の減反政策による転作奨励金制度がきっかけとなり、長期にわたって安定収入が見込まれたことから、昭和49年に露地栽培によるトマト経営を始めました。

地域に先駆けて昭和56年に雨よけハウス、平成12年に地域で最初に連棟強化型ハウスを導入しました。また栽培

技術面では、平成13年に養液土耕栽培、平成15年に簡易隔離床栽培を導入。裂果軽減の対策のため、新品種「みそら64」を導入し、後味の良さと栄養的利点を両立した大分ブランドトマト「赤採りトマト」の取り組みも成功するなど、高品質と安定生産の両立を実現しました。

高い農業生産技術と優しい人柄から平成22年、大分県初の新規就農研修施設「とまと学校」の代表理事に就任。県内外から研修生を受け入れ、生産技術から経営面まで丁寧に指導しています。

第1期生3名は就農を機に設立した「（農）夢高原とまと」を立ち上げ、その後の経営安定化にも尽力。その結果、その年の販売トップの成績を上げ、部会表彰を受賞するなど、短期間で部会有数の経営体へと成長を遂げています。

「農業を取り巻く情勢が厳しいこの時代、農業技術を習得して就農することが今の理想。トマト学校ではその手助けをしています」。

今後は、平成29年までの8年間で12名の新規就農を計画しており、「とまと学校」を核とした「小出門下生」を増やし連携することで、トマト産地の維持、さらなる発展につながることを期待されます。



↑久住山は視界が悪くて見えず(久住支所前)



↑雪に埋もれた乗用車(荻支所前)



↑河川敷に降り積もった雪(直入・芹川)



↑雪かき作業をする職員(本庁舎前)



↑広瀬神社から見た竹田の町の雪景色

2月13日の未明から14日にかけての降雪で、市内全域が真っ白に覆われました。

市本庁舎及び支所前の積雪は、30cmから40cm。山間部では60cmのところもありました。

40数年ぶりの大雪に伴い、本市では14日に「竹田市大雪対策連絡室」を設置し、非常事態に備えました。(20日現在、被害状況を調査中です)

## 市内全域で記憶に残る大雪に!



### 「愛染堂」で防火訓練!

貴重な文化財を災害から守ろうと、毎年1月26日は「文化財防火デー」と定められています。この日にちなみ、文化財防火訓練が「願成院本堂(愛染堂)」で行われました。竹田市消防署、竹田市消防団竹田方面隊第1分団が出動し、本番さながらの緊張感を持って放水訓練を行いました。



↑「うれしいひなまつり」を大合唱

### 美しい雛飾りたのしい雛まつり

### 「岡藩城下町雛まつり」開催中!

「第16回岡藩城下町雛まつり」のオープニングセレモニーが2月7日、竹田創生館(殿町・武家屋敷通り)で行われました。

参加したしらゆり幼稚園の園児たちはひなあられの入ったコップで乾杯し、「うれしいひなまつり」を大合唱しました。

「岡藩城下町雛まつり」は城下町一円の各店舗等(約34か所)にて、竹田に古くから伝わる立雛、手作りの創作雛の展示や手折りの雛人形が入った竹雛など様々な種類のお雛様を展示しています。

雛祭りは3月9日(日)まで開催されます。

- ・流し雛  
3月7日(金) 10:30~ (駅前稲葉川)
- ・ひいなあそび  
3月8日(土) 10:00~13:00

※楽市楽座と同時開催

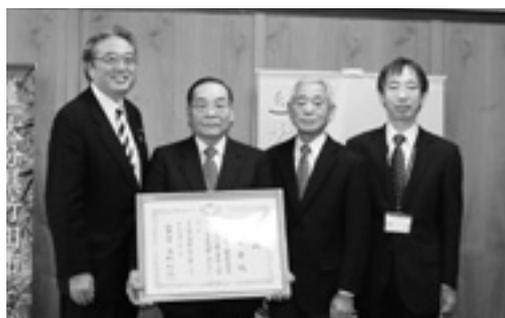
◎岡藩城下町雛まつり実行委員会 ☎63-2638

## 人権擁護委員4期12年 福田力さんに法相感謝状

4期12年間の長きにわたり、「人権擁護委員」として人権の擁護と人権思想の普及にご尽力された福田力さん(75歳・西福寺)がこの度ご退任をされ、法務大臣から感謝状が贈られました。

1月29日、その伝達式が市本庁舎で行われました。首藤市長の立会いのもと、井上雅彰大分地方法務局竹田支局長から福田さんに感謝状が手渡されました。

福田さんは「人権擁護とは、目には見えますが、本腰を入れないとできない、やりがいの



↑首藤市長、福田力さん、秦正也竹田人権擁護委員協議会長、井上正彰大分地方法務局竹田支局長(写真左から)

ある仕事でした。今後も折りにふれ、人権の啓発に努めてまいります」と挨拶を述べました。



↑一般男性の部で優勝した温泉饅頭クラブ

## 熱戦! 福を引き込む 綱引き大会

1月26日、第21回竹田市B&G直入海洋センター室内綱引き大会が直入町の同センター体育館で行われました。一般男性の部に6チーム、ミックスの部(8名のうち女性が4名以上)に5チームが参加し、冬の寒さを吹き飛ばす熱戦を展開しました。

結果は次のとおりです。

### 【一般男性の部】

優勝・温泉饅頭クラブ

第2位・竹田衛生社

第3位・7分団

### 【ミックスの部】

優勝・チームTONTON

準優勝・靱山

第3位・2分団



↑地元の大声援を受けてゴールする後藤選手

## 県内一周駅伝 後藤雅人選手が故郷竹田入り

「第56回県内一周大分合同駅伝大会」(2月17日～21日)が行われました。

2日目(18日)、後藤雅人選手(竹田市役所勤務[30歳])が力強い走りで市役所前を6位でゴールインしました。



## 後藤圀太さんが「生涯スポーツ功労者」

長年にわたり、スポーツの普及振興に尽力された後藤圀太さん(72歳・大津留下)が平成25年度公益財団法人大分県体育協会の生涯スポーツ功労者表彰において「生涯スポーツ功労者」として表彰を受けました。

後藤さんは、中学校教諭時代、クラブ活動のソフトテニス指導経験を生かし、昭和58年から社会体育活動で小学生ソフトテニスクラブを創設するなど、現在も指導者として活躍されています。



↑抱負を語る利光宏司弁護士

## 市民の心強い相談者 「弁護士ゼロワン地域」解消!

昨年11月、市内会々に利光宏司弁護士事務所が開設されたことにより、地裁支部単位に弁護士がいなくてもしくは一人しかいない「弁護士ゼロワン地域」が解消され、記念の祝賀会が開催されました。

利光弁護士は、「弁護士過疎の問題をそこまで深く自覚していなかったが、『来てくれてよかった』『ずっと欲しかった』といった地域の声を聞くと大変な励みになる。まだまだ未熟ではあるが頑張りたい。」と、抱負を語りました。



↑竹田の魅力をもっと発信しよう!

この会は、各自の「意識」や「想い」を共有すべく、今後も月1回程度開催していく予定です。

集会には住民や市外からの移住者、竹田に縁のある関係者ほか約31人が参加。はじめに桑島孝彦代表が楽しみながらこの町で暮らしていくための案を提唱。意欲のある参加者たちは、竹田の未来について語り合いました。

「未来の竹田を今本気で考える!」昨年11月の水害をきっかけに関東・東京圏から故郷竹田を応援しようとして結成された団体「Cheri Taketa」(桑島孝彦代表)主催「10年後の竹田のために今から出来ることとこれから必要とされる繋がり社会」を考える集会が2月6日、竹田中央公民館竹田分館で開かれました。

# 「新バート・クロツインゲン」

## 新キーバー新市長とロープ新会長が発表

2月初旬に行われた伝統的なバート・クロツインゲン商工会の新年レセプションに多くの政治・経済・学校・協会・教会の関係者が参加し、新しいロープ会長と共に、キーバー新市長が初演説をした。

ロープ会長は、会長の任務を引き受けるかどうか決して簡単な判断ではなかったが、楽しく精一杯励むと語っている。また、2014年に市内をWEGOSポットにし、売商人、職人で「サービスクーポン」の利用といった様々な課題に取り組みなければならぬ。一方で以前に

整備した市内の道路（市内で車の量を減らす対策）について批判し、対策を取らなければならぬと述べている。さらに「市内で商売を営んでいる人のためにならない歩行者天国であってはいけない」との意見も持ち、「お客様が入ってこない恐れがある」と指摘している。

一方キーバー新市長は市内の交通量をさらに減らして、道路に張り出した喫茶店の開店と、店の数を増やすことを考えている。そのことで町の魅力が更に高まると確信している。

しかし、先ず市民の意見を聞

くことが必要であり、その上で、「更なる住宅の建設と家賃の安い住宅の建設も進めていきたい」と述べている。

高齢化の課題についてもバート・クロツインゲンの企業が実施する高齢者向けのデイ・ケア・サービスを考えており、現在多くの方が家族・親戚の介護のためにフル・タイムで働くことができないう状況である。その問題を解決するために市と民間会社は協力しなければならぬと強調している。

最後に、バート・クロツインゲンの今後の発展と繁栄のためには「市長・市議会・市政・市民の相互信頼感と協力が最も重要だ」と言っている。

(情報元: Badische Zeitung オンライン 2014年2月3日  
記事: "Neue Gesichter, neue Ideen, neuer Schwung")

クラウディア・ケール  
Aコラム by claudia kehl  
(国際交流員)



姉妹都市  
ドイツバート・クロツインゲンコーナー

「今回をもってバート・クロツインゲン・コーナーのコラムを終了させていただきます。いつも読んでいただきありがとうございます。」  
(国際交流員・クラウディア・ケール)



【写真】①1日竹田警察署長として活躍 ②全日本高等学校音楽コンクールにて、ユルゲン・エルンスト国際メンデルスゾーン基金事務総長の通訳 ③ドイツ・クリスマスマーケットで竹田を宣伝 ④岡城桜まつりで女武者を演じる ⑤バートクロツインゲン温泉発掘100年記念式典 ※いつも明るい笑顔を届けてくれたクラウディアさん。長い間おつかれさまでした。



↑「美味しくできました〜」みなさんは出来上がりに大満足!

### 世界各国の料理を市民に紹介 美味しいは幸せ♡

国際交流員のクラウディア・ケールさんと一緒に世界の料理を楽しむ「美味しいは幸せ・国際料理教室」が2月23日、総合社会福祉センター調理室で行われました。

今回はフランスのお菓子「マカロン」と「シューケット」、「チョコレートムース」の3点。色とりどりのかわいいマカロンは、サクとした食感。参加者は楽しいおやつ時間を過ごしました。(次回は3月8日です)

## 地元のいい出来事

### 現代美術作家・MYU↑さんが 竹田にギャラリーをオープン!

「Love Hope Peace」のメッセージを発信

大分市出身の現代美術作家、MYU↑さんの独特な感性によって描かれた絵画は、鮮やかな色彩に溢れ、「Love Hope Peace」のメッセージが込められています。現在、国内にとどまらず海外からも発注があり、観る者の心を癒されると評判になっています。

現在、湯布院と東京を中心に活動していますが、昨年12月末に導かれるように竹田市へ。豊かな自然と、人の縁が移住の決め手となりました。そして、竹田の城下町に創作活動の拠点となる工房とギャラリーを構えることになりました。

MYU↑さんが20歳の時に、祖父から習った「感謝する気持ちを忘れないこと」。これは、今も自身の根底にあります。

『愛情』『思いやり』『やさしさ』…。大切なものは目に見えない。いつも見えないものをカタチにしていきたい」と話しています。

来年はフランス・パリでの展示会が決定。「日本人としての思いを伝えたい」と、現在準備を進めているところです。MYU↑さんの描く「Love Hope Peace」は、境界線の無い世界へと広がっていきます。

「ギャラリーみゆう」は3月2日(日)いよいよオープン!

(竹田町 171 番地 / 開館日 / 開館時間は不定期)

この日はオープニングイベントとして、「コトバートの世界〜コトバとアートのハーモニー〜」を開催。言響プロデューサー宮北結僖さんの読み聞かせやライブアートパフォーマンスなどが行われます。 12:00 開場・14:00 開演 [入場料 2,500 円]

◎ハッピーアートカンパニー (☎090-4584-6175)



↑「幸せでいる方法は感謝を忘れないこと。今の自分があるのは奇跡的なことだから」と話すMYU↑さん



↑竹田市に寄贈していただいた作品「雅(みやび)」は、こども診療所に展示しています

### 地元の誇り「銭太鼓踊り」を能舞台上で舞う

昔から伝承された盆踊りを今も守り続ける宮砥・九重野地区の「銭太鼓緩流会」(堀重盛会長)の皆さんが2月16日、大分市の能楽堂ホールで開催された日本民謡梅幸会主催「ふるさと民謡めぐり」に出演しました。

当日は、竹田踊り(銭太鼓)として約7分間の踊りを披露。その中でも踊り手の佐田聖姫ちゃん(2歳)には、客席から温かい声援が送られました。

銭太鼓踊りは他にもありますが、右手に持った銭太鼓と左手に持った扇が異なる動き(踊り)をしている踊り方がひじょうに珍しいとのこと。

緩流会は現在会員16名。他地区と同様に高齢化が進み、会員の確保はとても苦労されています。しかし、先輩から受け継いだ伝統芸能を継承・保存すべく、農繁期の合間をみても「こしきの杜」(九重野地区緩木にある施設)で稽古に励んでいます。そこには、今も深い郷土愛が息づいているのです。

能舞台上で美しい「銭太鼓踊り」を披露



↑九重野地区の「銭太鼓緩流会」のみなさん



↑今後は「故郷の山々をYouTubeにアップしたいね」と松本さん

### 感動を届けて31年 松本一明さんのラストラン

OBS大分放送の委託テレビカメラマン、松本一明さん(63歳・大津留上)が3月末日をもって、引退することになりました。昭和58(1983)年、先代のカメラマンに推薦され就任。以来31年間、豊肥地区の話題や情報を数多く取材し、お茶の間にその感動を届けてくれました。

最も印象に残るのは、くじゅう山系・ミヤマキリシマの初撮影。器材等を含めて30kgの荷物を巻き付けた背負子を背負い、ようやく辿り着いた先に広がる美しいミヤマキリシマ群生地。まさに「鳥肌がたった。一生忘れられない光景」と当時を振り返りました。

また、水害の現場ではあやうく濁流に流されそうになったことも体験。しかし、どのような現場でも「ありのままの真実を伝える」という信念を貫き通しました。

松本さんは「めぐりあえた多くの人たちとの出会いは「奇跡」。すべて私の財産です。みなさんに感謝しております」と話してくれました。31年間おつかれさまでした。

久清公が夏姫の位牌所として北鎌倉を選んだ理由は何であったのか。その疑問を抱えたまま、東溪院の跡地（現在はギャラリ―）「写真①」から眼下の景色を眺めた時、私は思わず目を疑った。北鎌倉は実に竹田に似ているのだ。昔ながらの狭い路地に囲まれた町並みだけではなく、岡城から見る景色と共通する点が北鎌倉にはあった。岡城からやや北西の方向を見ると久清公の墓所がある大船山が見える。それと同じように東溪院の跡地からも北西の方向を見ると、読み方は違うものの、大船という小高い丘があり全長25メートルの巨大な白い観音像（写真②）が立っている。この観音像は昭和初期に建設されたものだが、そこはかつて東溪院の寺領だった地で、江戸期には鎌倉キリシタンの十字架が立ち並ぶク

ルス山だったのではないかという説がある。また、大船のすぐそばには、岡本、植木といった竹田と同名の地名までもあり、偶然にせよあまりにも竹田と似すぎている。まるで、北鎌倉を竹田に見立てたようにさえ思えてくる。大船観音からさらに北西の延長線を辿ると「田谷の洞窟」がある。「写真③」鎌倉時代に真言密教の修行の場として掘られた全長約1キロメートルの迷路のような巨大地下洞窟だ。ローソクの明かりだけを頼りに漆黒の洞窟を進んで行くと、久戸稲荷のように人の手で五角形に彫られた祭壇が現れた。天井は殿町・洞窟礼拝堂のようにドームになっていて、祭壇には仏像が置かれていたが、それは竹田の洞窟礼拝堂とそっくりだった。しかも、このような五角形祭壇は他にも地下洞窟内に複数

存在する。途中で何か所かの道が封鎖されていたが、それは「信仰上の理由」なのだという。これは私の想像だが、封鎖せざるを得ない信仰上の矛盾、真言密教とは異なる宗教、すなわちキリスト教に関するものがそこに遺されているのではないだろうか。キリスト教が禁教となった江戸初期にこの洞窟が一時、完全封鎖されていたこともそう思わせる要因の一つだ。

また、地元の方から意外な話を聞いた。久清公が鎌倉近辺で複数の人から借金をしていたというのだ。それは、「久清公が鎌倉のキリシタンを弾圧から守る代わりに、自分の娘を祀る東溪院を守るように交換条件を出したのではないか。だが、それには寺の維持も含めて金銭が必要となる。そこで、藩には内緒で借金をしたのではないか」というものだった。現在もその時の借用書が残っているようだが事の真意は謎のままではない。

# 夏姫の魂が北鎌倉で見た

## 「まぼろしの風景」

娘を豊後岡に連れて帰ることが叶わなかった父、久清公は北鎌倉の地で豊後岡によく似た風景を見せて夏姫の魂を慰めたのか。その久清公の死後、東溪院と夏姫を守ったのは「鎌倉キリシタン」だったのではないか。

### ミステリアス! 竹田キリシタン②0 「鎌倉編・後篇」

夏姫とはどんな女性だったのだろうか。残念ながら彼女の容貌は不明だが、妹の兼姫について記述した文書はある。それによると、「少し珍しい顔つきで、驚くほど目が大きく濡れた瞳をしている。色は抜けるように白く、背も高く肉付きがよい」と書かれている。どうやら兼姫はグラマーで、久清公に似た南蛮顔の美人だったようだ。そうであれば、姉妹である夏姫もまた似た顔立ちであり、きつと、自慢の娘であったに違いない。そんな夏姫を失った久清公の落胆は計り知れないが、その久清公も東溪院を建立した翌年、多くの謎を残してこの世を去った。ついに久清公が北鎌倉の地を選んだ確かな理由を見出すことはできなかったが、北鎌倉と豊後岡に深い関わりがあったことは紛れも無い。父の愛に包まれた夏姫の魂が東溪院から見た北鎌倉の風景は、遠い故郷「豊後岡」を思い起こす「まぼろしの風景」だったのではないだろうか。

(後藤篤美)

参考文献：木村彦三郎・著「目で見る鎌倉・逗子の100年(1992年)／郷土出版社

吉田孝・著「田谷の洞窟―鎌倉の密教

地底伽藍(1997年)／鎌倉新書

昌平坂学問所地理局・著「新編相模国

風土記稿(1841)



↑〔写真③〕 田谷の洞窟入り口



↑〔写真②〕 おおふな 大船という山に立つ大きな白い観音像



↑東溪院から見た「大船観音」、「植木」、「岡本」、「田谷」の洞窟の位置図



↑〔写真①〕 東溪院の跡地



↑鎌倉市大船

## ついに世界が注目！ バチカン新聞に「竹田キリシタン」が紹介された

世界のキリスト教カトリックの総本山バチカン市国の新聞（2014年1月9日号）に「竹田キリシタン」の記事が掲載されました。

内容は、本紙連載中の「ミステリアス！竹田キリシタン」の中でこれまでお伝えしてきた「地下室」、「洞窟礼拝堂」、「踏絵」、「キリシタン墓」などの『隠れキリシタンの信仰の歴史』を取材に基づいて紹介しています。

竹田市にあるキリシタン墓を目前にしたこの記者は「…彼らは不本意にも存命中に異教を強制され、誤った良心の元に生きなければならなかったことを死後の世界において取り戻そうとしたのではないだろうか…」と、綴っています。



↑「久戸稲荷」と「キリシタン墓」の写真も掲載



「緑中は一つ」……地域とともに

# 「おはようございます。」

## 今月の学び舎 緑ヶ丘中学校

毎朝7時30分、生徒会執行部員は玄関、生活部員は校門での朝の挨拶運動で、生徒70名の学校の一日が始まります。

本年度は、「大きな声での挨拶」を学校や生徒会の重点の一つとして取り組んでいます。朝の挨拶運動をはじめ、全校集会、授業などあらゆる場面で

「大きな声で挨拶をする」を目標にして取り組んできました。校内では、挨拶の音が響くようになってきました。緑中生が「挨拶の声で響きあう町づくり」のリーダーとなる日を目指して、挨拶運動をさらに充実させたいです。



↑おはようございます



↑「四原一揆」(文化祭の劇)



↑「沈黙の天使」(文化祭の劇)

「荻町」は、海拔500メートルの台地にあり、祖母傾・くじゅう連山・阿蘇山を一望できる自然豊かな、野菜や米の農業を中心とした町です。この台地を拓き、水路を引き豊かな土地にしてきた先人に思いを馳せながら郷土学習の取り組みをしました。

1年生は、地元につながる「叶野長者伝説」を地域の方から聞き取り、紙芝居を作り、小学校などで発表しました。2年生は、「四原一揆」の劇を文化祭で保護者、地域の方に披露しました。

他に「職場体験学習」、「職業

講話」、「白水の滝学習会」、「荻花植え」、「ふるさと祭り出演」、「町民体育祭ボランティア」など地域と結びついた活動を通して、荻町の自然や歴史、産業そして地域の人たちの生き方を学んできました。

視野を広げ、3年生は、「水俣市現地研修」「赤ちゃん抱っこ」など年間を通して「いのち」をテーマに多様な人々の生き方を学び、「沈黙の天使」みなまた・負の遺産」という劇を通して自分を見つめ直しました。さらに生徒会でのペットボトルキャップ収集を通して世界の子どもに目を向けています。

キャップは地域の方からも沢山頂いています。

地域とつながり、それを糧に子どもたちが大きく育っていくことを願っています。

「緑中は一つ」を合言葉に。

(河野義文)

## 心に響け! TAOが竹田小で演奏

竹田小学校区の各自治会が運営する「竹小っ子を育てる会」と竹田小学校が主催した「DRUM TAO」の演奏会が2月7日、同校体育館で開催されました。

「DRUM TAO」は、児童や保護者ら約300人の前で、迫力のある演奏を披露しました。

4年生の工藤帆ノ華さんは「すごいかっこよかった!今も心臓がドキドキして、何とも言えません。また来てほしいです!」と話していました。



↑5、6年生11名が和太鼓の演奏を体験!

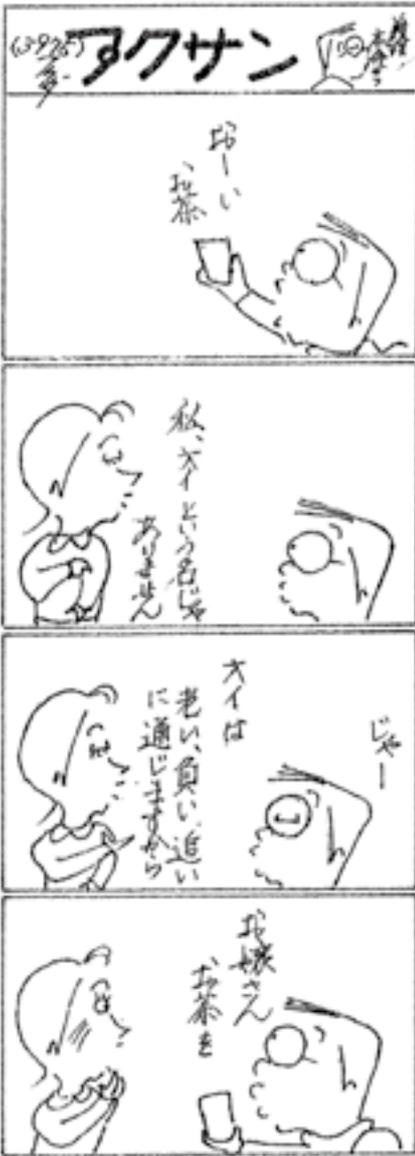
第48回OBS「私の作文」コンクール中学校の部において、竹田中学校3年の山口真里奈さんの作品「優しく、そして逞しく」が特賞を獲得しました。



↑山口さんと野仲睦生校長(竹田中学校賞も受賞)

率直な言葉で綴られていました。そのほか、同部門の銅賞に藤本凜心さん(竹田中1年)、嘉月理子さん(久住中1年)、湯地智香さん(久住中1年)、足達実実さん(久住中2年)が輝きました。受賞おめでとうございます。

## 山口真里奈さんが「私の作文」コンクール特賞



※いよいよ次号最終回をお見逃しなく！

## 新刊のご案内

### 【一般の本】

- ・穴 (新潮社)
- ・山桜記 (文芸春秋)
- ・須賀敦子を読む (新潮社)
- ・迷わない (文芸春秋)
- ・心の力 (集英社)
- ・峠越え (講談社)
- ・軍師官兵衛1 (NHK 出版)
- ・わたしはマララ (学研パブリッシング)
- ・私だけのふるさと (岩波書店)
- ・ジョン・マン〔4〕 青雲編 (講談社)

- 小山田浩子
- 葉室 麟
- 湯川 豊
- 櫻井よしこ
- 姜 尚中
- 伊東 潤
- 青木 那子
- マララ・ユスフザイ
- 毎日新聞社刊編集部
- 山本 一夫

### 【子どもの本】

- ・竜巻のサバイバル (ポプラ社)
- ・ほねほねザウルス 11 (岩崎書店)
- ・僕は46億歳—親子で読む壮大な「地球史」カレンダー (学研)
- ・木かげの秘密 (学研教育出版)
- ・オクサ・ポロック3 (西村書店)
- ・あしたはだれにあえるかな (自由国民社)
- ・なんかへんだを手紙で伝える (玉川大学出版部)
- ・鬼のかいぎ—新・今昔物語絵本— (新樹社)

- リメ
- カバヤ食品株式会社
- 豊田 充穂
- 浅野 竜
- アンヌ・プリショタ
- おくはらゆめ
- 村中 季衣
- よしながこうたく

他50冊ほど入りました。

### お知らせ

蔵書点検のため3月10日(月)~14日(金)まで休館いたします。3図書館も休館となります。ご迷惑をおかけしますがよろしくお願いたします。尚、返却期限が過ぎたままの本は9日(日)までにお返しく下さい。

### 大人の本

#### 「もののみごと」

江戸の粋を継ぐ職人たちの、確かな手わざと名デザイン。

(田中 敦子文/講談社)

黄楊櫛、江戸切子、足袋、引手金具、唐木細工など伝統のわざを今も受け継ぐ職人たち。何も無いところから、人が使うモノをつくる。気の遠くなるような工程を取材しながら、出来上がったみごとなものたちを紹介。職人たちの生きる姿勢や創ることへの執着と妥協しない心を写真を通して感じてもらえたらとの想いで出来上がった素晴らしい一冊です。

## 司書のおすすめ

### 子どもの本

#### 「茨木のり子」日本語を味わう名詩入門16

(萩原昌好編/あすなろ書房)

詩は「言葉の音楽」「言葉の絵画」ともいわれます。詩は子どもたちの心に直接届くメッセージではないでしょうか。美しい言葉による書物からの語りかけを気がつかないままに求めているのではと編者は問いかけています。「寄りかからず」「自分の感受性くらい」などの詩で知られる茨木のり子さんの詩を充分味わってみてください。



### 今月の読み聞かせ

- ブックスタート 3月12日(水) 13:30~ (竹田市総合社会福祉センター)
- おはなしのへや 3月4・18・25日(火) 10:30~ (竹田市立図書館えほんのへや)
- おはなしルーム 3月5日(水) 13:20~ (竹田幼稚園えほんのへや)
- おはなしルーム 3月6日(木) 14:00~ (南部幼稚園)

## 図書館のお知らせ



3月

### 休館日カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1 (㊟)
2 (㊟)	3 (㊟)	4	5	6	7	8 (㊟)
9 (㊟)	10 (㊟)	11 (㊟)	12 (㊟)	13 (㊟)	14 (㊟)	15 (㊟)
16 (㊟)	17 (㊟)	18 (㊟)	19	20	21	22 (㊟)
23 (㊟)	24 (㊟)	25	26	27	28	29 (㊟)
30 (㊟)	31 (㊟)					

- (アミ)が図書館の休館日。
- ㊟=荻図書館、㊤=久住図書館、㊦=直入図書館

### ■竹田市立図書館

TEL・FAX 63-1048

### ■荻図書館(荻町交流館図書室内)

TEL・FAX 68-2200

### ■久住図書館

TEL 76-0717 FAX 76-0724

### ■直入図書館

TEL 75-2240 FAX 75-2231

## 誕生おめでとう

1

月生まれ (親・自治会)

# 岡城遺産 29

大河ドラマ「軍師官兵衛」がNHKで放映されています。黒田孝高は、天文15年(1546)に播磨国(兵庫県)姫路城代黒田職隆

の嫡男として生まれました。通称を官兵衛、出家後に如水の号を名乗りました。織田信長が勢力を広げつつあった当時、羽柴秀吉の側近として仕え活躍していました。天正6年(1578)播州・摂津の制圧をしようとする信長に対して謀反を起こした荒木村重は、家臣の中川清秀や高山右近と共に抵抗しました。有岡城に籠城した村重は、秀吉が説得させるために遣わした孝高を1年間監禁しました。明智光秀による本能寺の変が起こり、信長が倒れると、山崎の戦いで清秀と孝高は、天王山で明智軍と激しい戦闘を繰り広げました。さらに、秀吉と柴田勝家との賤ヶ岳の戦いでは、佐久間盛政の猛攻に遭って討死にした清秀と秀吉軍の一員として奮戦しました。九州平定後の天正15年(1587)官兵衛は豊前国の大半を所領とし12万石を与えられ、その際に居城として中津城を築城しました。その後、官兵衛は長政に家督を譲り出家しますが、秀吉の軍師としての役割は続きました。秀吉の天下統一総仕上げとなる小田原攻めや朝鮮出兵でも軍師として派遣され活躍しました。



↑岡藩中川公が攻めた白杵城(写真は明治初期) [白杵市教育委員会提供]



↑黒田官兵衛が築いた中津城の石垣発掘した当時の写真(中津市教育委員会提供)

## 中川家と黒田官兵衛

なか がわ

くろ だ かん べ え

慶長5年(1600)に豊後を支配していた大友家改易により、お家再興を願う大友義統(吉統)軍と黒田如水(孝高)軍が豊後国速見郡石垣原(大分県別府市)にて行われた合戦がありました。中川秀成の客分与力であった田原親賢・宗像鎮統は、大友勢に加わるために出奔した際に中川家の旗印を盗み出して石垣原の戦いに臨みました。これを見た黒田孝高は徳川家康に秀成が西軍についた旨を報告しました。秀成は弁解をしましたが疑いは解けず、秀成は人質を送って更なる弁明を試みたり、旗幟を鮮明にするため、西軍の太田一吉を討つために白杵城攻撃を開始しました。家老中川平右衛門、柴山重祐ら230人余りが戦死し、負傷者も200人以上と多くの犠牲を払いましたが、家康から信用され大名として存続を許されたのでした。

関ヶ原の合戦の後、黒田長政は、勲功として家康から筑前国名島(福岡)32万6000石への加増移封となり、如水は中央の政治に関与することなく隠居生活を送りました。(佐伯 治)

## まもろうと博物館

101

この「まもろうと博物館」<sup>③</sup>で紹介した「竹田民謡再興の祖橋本俊太郎翁。翁が採譜されたものがその後どのような道を辿っているのか追ってみました。翁が採譜されたそれを託されたのが佐藤会会長佐藤文男氏でした。振付は、舞踊連盟の師匠さん方々でしっかり保存され、機熟して、茅野大阪大学副学長御夫婦、姫野勝俊商工会議所会頭(故人)、岡の里事業実行委員会、そして古老のお力を戴き「竹田民謡民舞復活を願う一同」によって、竹田音頭、竹田よいよい節、竹田甚句、竹田小唄」が見事復活披露され、竹田民謡民舞保存会を立ち上げて保存され、竹田の盆踊りに活用されるようになりました。



↑会主 佐藤文男氏

## 盛り上げよう竹田の盆踊り

会が相集い、各方面に呼びかける中、直入の人々も加わり保存活動が進められました。まずは「みせあおう」そして「みてもらおう」と動いている中、同じ演目でも少しずつ違うな、そして観客の方々からうれしいお叱りをいただいたのです。「こないだ踊りをどうして早くみせなかったんか」と、元気をもらった矢先大合併、みんなで踊れる踊りが欲しいとの声の高まりがみられるようになりました。「竹田おどり」誕生

衰退に心寄せあう保存活動の中で……しかし、各地の盆踊りの衰退が心配されるようになり、竹田・倉木・朽網・九重野の保存



↑故橋本俊太郎翁

古きものにも目が向く手づくりの「竹田おどり」ができ今日にいたっています。CDもでき、指導者養成を可能にし、竹灯ろうの材料活用のカステネット、その音にもいやが上にも盛り上がり、昨年久住会場では700名の老若男女が踊りました。今年の萩会場へと受けつがれます。(仲村睦雄)

## 岡本くんとルルさん

東京大学川添研究室  
講師 川添 善行



どうしてだろう。私の研究室には、変わり者がよく集まるようです。家で味噌を仕込んでみたり、初日の出を見るために自転車半島の先端まで駆け出してみたり、トランクに荷物いっぱい詰め込んで、大学に何日も泊まり込んでみたり。だから、こうした連中が勢揃いするイベントは楽しく、それでいて、なかなかたいへんで、楽しい時間を過ごすのですが、痛飲した帰り道などは「よくもまあ、こんなにも個人的な人間が集まったものだ」としみじみと思ったりしています。

今回は、川添研究室の二人の学生を紹介したいと思います。岡本章大（オカモト・アキヒロ）くんと李鹿璐（リ・ルル）さんです。ともに竹田の城下町に長く滞在させてもらったので、ご存知の方もいるかもしれませんが。岡本くんは東京出身で、瀟洒な郊外の住宅地に暮らしています。大学までほぼ東京で過ごしてきたので、東京以外のまちをほとんど知りません。そんな彼が大学院に進学し、任せられたプロジェクトが竹田の調査でした。しかも、先生から「1ヶ月現地に泊まり込んで」と言われたのだから、その時の驚いた彼の表情を今でも忘れることができます。知り合いのほとんどいないまちに放り出された彼は、しかし少しずつ知り合いの輪を広げ、立派な調査結果を残し、「よろうえ」という集会所の改修のお手伝いまですることができました。

ルルさんは鹿児島生まれ東京育ち、高校時代からの山岳部の影響か、あちらこちらに出かけては現地でたくさんの方と仲良くなる、朗らかな性格の持ち主でもあります。最初は岡本くんのサポートで同行しているはずが、気がつけば周囲の飲食店の皆さんと仲良くなり、夜食をご馳走になったり、2階で寝泊まりしたり、お店のおじいちゃんとおばあちゃんのお金婚式のお祝いに東京から駆けつけたりと、こちらの想像をはるかに超えて竹田の方々の距離を縮めてゆきました。

二人は最近、それぞれの進路を選択しました。岡本くんはこの春から東京のデザイン事務所で働きます。出会った最初の頃は私も気がつきませんでした。彼はとても広い視野をもっています。それは、今の日本に存在する細分化した職業とは多少ずれているかもしれない。しかし、社会に潜在的に必要とされている種を見つけ出し、その枠組みを整理し、それをデザインとして解決する、という一連の仕事をしたいという彼の

願いは、将来きつと実現されるはず。そして、彼がそういう気持ちになったのは、竹田に1ヶ月ほど滞在し、多くの方の思いにふれ、彼の行動を温かく応援してくれた人たちがいたからに違いありません。ルルさんは、昨春に医学部を受験し再入学を果たしました。建築の大学院まで進学した彼女が、もう一度学部1年生から医学の道を学ぼうと選択したその勇気に、私は心底驚き、そして心から応援したいと思っています。どうしてその決断をしたのか、と聞いたときに彼女が口にしたのは、「竹田のようなまちで役に立てる人になりたいと思ったから」という願いでした。

東京の若者たちが、竹田に触れたことを機に新しい人生を歩み始めています。そうした岐路に一緒に立ち会えた幸運を、私は心から嬉しく思うと同時に、竹田というまちに出会えた縁にほんとうに感謝しています。2009年の夏に初めて竹田に伺って以来、私自身も忘れられない思い出をたくさん頂きました。それは今の私を形成する大きな部分を占めています。そして、それは私だけでなく、竹田を訪れた同僚や学生たちも同じだと思っております。



↑下本町寄合所よろうえにて、市民の方と歓談する川添研究室メンバー  
撮影：鈴木和宏



## 郷土の植物

(300)

阿孫 久見

第108回

### ヤマザクラ (バラ科)

低地から高い山地まで生育する高さ20メートル以上になる落葉高木です。樹幹は紫褐色で樹皮には横に長い皮目があります。新葉は開花と同時に開きははじめ、色は赤色、茶色、緑色など個体により変異があります。

互生の葉は長楕円形で、ふちに鋭い単鋸歯が重鋸歯があり、先端部は細長くとなり、基部は少し幅が狭くなります。大きさは長さ12センチ、幅が5センチほどです。また長い葉柄の上部に左右

にずれて2個の赤い蜜腺があります。

春の頃、葉腋から出た花序の柄の先に数個径3.5センチほどの淡紅色の5弁花を咲かせます。花後、初夏に径7ミリほどの黒紫色の果実をつけます。

和名は山中に自生するのヤマザクラで山桜の名があります。

竹田では市街地の里山から祖母・くじゅう山系まで広く分布していてごく普通に観察されます。日本の国花です。花期は3月から4月です。

アップル! **100歳**  
 いっまでもお元気で!



平成25年  
 3月生まれ  
 誕生日 親  
 (地区・自治会)

#### ちょっといい話

#### from『こんにちは♡プロジェクト』

九州アルプス商工会青年部・直入支部のみなさんが「あいさつ+笑顔」運動、【こんにちは♡プロジェクト】を展開中です。

こんにちは!僕は町内をジョギングしているある男性に挨拶をしても何度か無視されていた。腹が立ち、彼への挨拶をやめた。しかしこのプロジェクトに参加したので仕方なく挨拶した。すると彼は小さく頭を下げた。次に会った時も頭を下げた。あっ!これまでもずっとそうだったんだ…反省。このプロジェクトのおかげで一ついい関係ができた。(温泉施設勤務・首藤匡輔)

## 行事

## オペラ鑑賞講座「気軽にオペラ」受講者を募集!

「オペラなんて難しそう」「内容がよく分からない」と思いませんか?

そんなことはありません。少しの知識でも身近に楽しむことができます。そして、知れば知るほど奥の深い世界です。

竹田市で毎年開催している「瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール」に出場された新見準平氏をはじめ、若手オペラ歌手を講師に迎え、中央公民館主催のオペラ鑑賞講座を開催します。

瀧廉太郎の作品の魅力を中心に、オペラの舞台裏やヨーロッパ生活のことなど、さまざまな角度からオペラの世界を熱意あふれるトークで解説します。

「オペラは初めて」という方はもちろん、「オペラをもっと深く知りたい」という方にも、楽しんでいただける講座です。実演も交えながら、オペラを楽しく学んでみませんか?

日時 3月26日(水) 14:00～16:00

会場 瀧廉太郎記念館・敷地内の蔵

参加料 無料

対象 市内在住、在勤者20名(お子様も受講可)

出演 新見準平(バリトン)、宮澤尚子(ソプラノ)、又吉秀樹(テノール)、林理紗(フルート)、前川彩香(ピアノ)

## ●お申し込み・お問い合わせ

竹田市教育委員会生涯学習課 ☎0974-63-4817

コンサート こうじょう

## KONZERT KOJO

## ～第3回「たきれん」出身者によるチャリティコンサート～

瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクールの出場者によるチャリティコンサートを開催します。九州北部豪雨で被害を受けた竹田市文化会館の復興を願う過去の出場者たちが再び竹田に集まります。

※収益金の一部は竹田市に寄附金として送らせていただきます。

## ◎竹田公演

日時 3月30日(日) 13:30開場 14:00開演

場所 竹田商工会議所ホール

料金 前売り2,000円、当日2,500円(全席自由)、高校生以下1,000円

## ●お問い合わせ ☎080-1774-0153 (板井)

〔チケット取扱い〕竹田市観光ツーリズム協会、竹田商工会議所、竹田町商店街 清和館、但馬屋老舗、竹田市生涯学習課

## 第18回「手づくり音楽会」

日時 3月23日(日) 13:30～15:30

会場 直入教育会館(竹田温泉「花水月」隣)

参加料 無料

出演 コール竹田・メリーズ、佐藤会、下田一男、美千代、芹川ギターアンサンブル、クロワッサン

## ●主催・お問い合わせ 瀧廉太郎会 ☎63-1823 (堀)

## 歴史資料館

☎63-1923

〔開館時間〕9:00～17:00

〔休館日〕月曜日・祝日の翌日(月曜日が祝日の場合は開館)

## 2階展示室

## ○企画展『生誕150年 田近竹邨』

1月24日(金)～3月16日(日)

田近竹邨(1864～1922)は竹田市殿町出身の南画家です。岡藩絵師淵野桂僊や田能村直入(寺町出身)に学び、近代南画の大家となりました。

今回の展覧会は、平成26年(2014)が竹邨生誕150年であることを記念して竹邨の初期作品から代表作である一楽描までを一堂に展示します。

竹田が生んだ偉大な南画家の画業をお楽しみください。

## 2階展示室B

## ○企画展『近代南画の里竹田－竹田の近代南画家たち』

3月22日(土)～4月29日(火・祝)

※3月18日(火)～21日(金・祝)は展示替えのため臨時休館です。

## 市民ギャラリー 水琴館

☎63-2200

〔開館時間〕9:00～17:00

〔休館日〕月曜日・祝日の翌日(月曜日が祝日の場合は開館)

## ○『雛人形展』

2月7日(金)～3月9日(日)

岡藩城下町雛祭りの一環として、竹田市最古のお雛様「享保雛」をはじめとしたお雛様を展示。山口県出身の紙人形作家 富永嘉子先生の作品を合わせて展示。

(市民ギャラリー水琴館 ☎63-2200)

## ○『一水会会員早川和自選回顧展』

3月13日(木)10:00～3月23日(日)

油彩画(100F～8F)40点を展示。

(早川和 ☎62-3472)

## ○『写団ちくでん四季写真展』

3月25日(火)午後～4月6日(日)

岡城を主体とした写真(半切・四ツ切)、約50点を展示。

(写団ちくでん ☎63-1464)

※3月11日(火)～12日(水)は展示替えのため臨時休館です。

※なお、展示内容の詳細を知りたい方は、申込者へ直接お電話ください。

キトリセン

国指定史跡「岡城跡」



家族無料観覧券

有効期間

平成26年3月21日(金・祝)から  
4月13日(日)まで

## 講演会

### 『映画上映会およびJAXA講演会』

開催日 3月15日(土)

会場 久住公民館 くじゅうサンホール

内容 [第1部] 映画

『HAYABUSA -BACK TO THE EARTH-』

12:30開場 13:00開演

入場料：大人（高校生以上）500円、子ども 無料（チケット要）

[第2部] 講演会

『宇宙のすがたと日本人宇宙飛行士の活躍』

14:00～

講師：佐々木一義氏（JAXA職員）

入場料：無料

※映画のチケットは、久住公民館、荻公民館、直入公民館、本庁市教育委員会生涯学習課で取り扱っています。

●お問い合わせ 久住公民館 ☎76-0717



## 年金

### 退職(失業)時の特例免除制度をご利用ください!

特例免除は、申請する年度またはその前年度において退職(失業)の事実がある場合に対象となります。手続きは、市民課窓口でおこなっています。

特例免除の場合、申請者本人の所得を除外して審査を行います。配偶者、世帯主に一定以上の所得がある時は免除が認められないことがあります。

○手続きに必要なもの

- ①年金手帳または基礎年金番号のわかるもの(納付書等)
- ②認め印(本人が署名する場合は不要)
- ③失業していることを確認できる公的機関の証明の写し(雇用保険受給資格者証、離職票等)

### 「学生納付特例制度」と「若年者納付猶予制度」をご存知ですか

◎「学生納付特例制度」

学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

対象となる学生は、学校教育法に規定する大学(大学院)、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及

び各種学校(修業年限1年以上である課程)、一部の海外大学の日本分校に在学する方です。

◎「若年者納付猶予制度」

学生でない30歳未満の方で、ご本人及び配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

●お問い合わせ

大分年金事務所 国民年金課 ☎097-552-1211

## 消費者行政

消費生活相談窓口からの注意喚起

### 子どもの「飲食物」の原材料表示に注意

お菓子にアルコールが入っていると思わずに子どもに与えてしまい、子どもの具合が悪くなったという報告が寄せられています。飲料ではアルコールが1%以上含まれているものには「酒類」の表示が義務付けられていますが、菓子類にはないため、原材料の表示をよく見たりするなどの注意が必要です。

子どもの場合、アルコールの摂取量によっては深刻な事故につながるおそれがあるので、子どもの飲食物には日ごろから注意をしましょう。

●お問い合わせ

竹田市市民課窓口(竹田市消費生活センター)

☎63-4834 8:30～17:00(月～金・平日のみ)

大分県消費生活・男女共同参画プラザ(アイネス)

☎097-534-0999

## 配布

### 「緑の募金」緑化用苗木の無償配布

森林の保護・育成・愛護思想の普及のため、春期の緑化用苗木の無償配布を行います。荻地域・直入地域については秋期に実施しましたので、今回は竹田地域・久住地域で行います。

日時 3月7日(金) 13:30～

場所 竹田市本庁玄関前、久住支所久住公民館前駐車場 ※原則1人1本まで。なくなり次第終了とさせていただきます。

●お問い合わせ 竹田市農政課 林業振興室 ☎63-4805

竹田市久住支所 産業建設課 ☎76-1116

## 福祉

### 手話講習会(入門課程)受講生を募集します

竹田市では、手話通訳者や手話奉仕員を目指す方を対象に手話講習会を開催します。受講を希望される方は3月20日(休)までにお申し込みください。

開催日 毎月第1・第3火曜日(19:00～21:00)(全24回)

開講式 平成26年4月8日(火)予定

会場 いきいき交流センター(竹田市総合社会福祉センター裏)

講師 大分県聴覚障害者協会から派遣

受講費 受講料は無料ですが、テキスト代等実費がかかります(テキストは入門課程、基礎課程同じものを使用します。基礎課程講習会は平成27年度に実施予定)。

申込先 竹田市福祉事務所、各支所いきいき市民課

キトリセン

### 国指定史跡「岡城跡」 家族無料観覧券



この券を切り取り、登城の際に料金所に提出してください。

1枚につき1家族が無料で観覧できます。

竹田市教育委員会文化財課

キトリセン

\*受講申込書は竹田市福祉事務所・各支所いきいき市民課に用意しています。

●お問い合わせ 竹田市福祉事務所福祉係 ☎63-4811

### 「第9回大分県障がい者スポーツ大会」選手募集

平成26年5月17日、18日、6月1日、「大分県障がい者スポーツ大会」(大分市)に出場する選手を募集中です。

**対象者** 市内在住で障がいを持ち平成26年4月1日現在で10歳以上の方(ただし、卓球は6歳以上の者)

**個人競技** 5月17日(出) アーチェリー(身体)、ボウリング(身体・知的・精神)、卓球(身体・知的・精神)

5月18日(日) 水泳(身体・知的・精神)

6月1日(日) 開会式、陸上競技(身体・知的・精神)、フライングディスク(身体・知的・精神)

※各競技には( )内の「障がい」の方が参加できます。また、開催日が異なる競技には複数参加することができます。

**申込方法** 福祉事務所または各支所いきいき市民課に備付けの申込書に必要事項を記入のうえ提出してください。ただし、ボウリングとアーチェリーの参加申込みについては直接競技団体への提出となります。

**提出期限** 3月28日(金)

●お問い合わせ 竹田市福祉事務所 福祉係 ☎63-4811

### 第25回豊の国ねんりんピック「美術展」の作品募集

平成26年6月4日(水)～8日(日)の5日間、アートプラザ(大分市)で開催される「美術展」に出品する作品を募集します。

※従来は「シルバー作品展」という名称でしたが、今回より「美術展」と名称が変更されました。

1. **出品資格** 県内在住で昭和30年4月1日以前に生まれた人でアマチュアの方

2. **出品作品**

①出品者個人が創作し、未発表のものとする

②各部門とも1人1点

3. **テーマ** 特に定めない

4. **出品料等** 出品料は無料

5. **出品部門** 次の6部門です

○日本画の部 日本画、水墨画

○洋画の部 油絵、アクリル画、水彩、素描、版画、パステル画

○彫刻・彫塑の部 彫刻・彫塑、その他立体作品

○工芸の部 陶芸、染織、漆芸、金工、木竹、人形、その他

○書の部 漢字、かな、篆刻、調和体及び前衛、刻字を問いません

○写真の部 カラー、モノクロは問いません

※各部門とも詳細な規格は福祉事務所福祉係までお問い合わせください。

6. **募集期間** 3月24日(月)～4月25日(金)

7. **申込方法** 募集期間内に福祉事務所、各支所いきいき市民課に窓口備付の出品申込書を提出してください。

●お問い合わせ 竹田市福祉事務所福祉係 ☎63-4811

### 在宅介護慰労金を支給しています

竹田市では、介護者の労をねぎらうとともに寝たきり者等の福祉の向上を図るため、在宅で寝たきり者等の介護をしている方に対し、寝たきり者等介護慰労金を支給しています。

**対象者** 1年以上市内にお住まいの「要介護5」で6か月以上寝たきりの方を介護している方

**支給額** 月額 5,000円(年2回支払)

※今回は平成25年10月～26年3月分

申請については福祉事務所、または担当のケアマネージャーにおたずねください。

●お問い合わせ 竹田市福祉事務所 ☎63-4811

### 配食サービスの利用料が変わります

平成26年4月から配食サービス(食の自立支援事業)の利用料が下記のとおり改定になります。

4月以降の利用内容を変更される方は、お早めに福祉事務所までご連絡ください。

(単位:円 1食あたり)

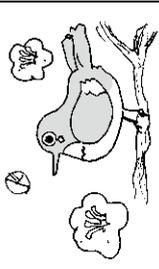
	市民税非課税	市民税課税(均等割)	市民税課税(所得割)
主食あり	350	450	550
主食なし	300	400	500

※「主食なし」の利用料が50円上がりました。

市民税課税世帯を「均等割」と「所得割」に分け、「所得割」課税区分を創設しました。

●お問い合わせ 竹田市福祉事務所 ☎63-4811



<b>16</b> 家庭の日  卒業おめでとう	<b>17</b> 萩の里温泉休館日 ・おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや)	<b>18</b> 食育の日 ・温泉療養文化館「御前湯」休館日 ・年金相談 10:00-15:00(竹田市高齢者いきいき交流センター) ・5歳児健康診査 13:00-13:20受付(竹田市総合福祉センター)※15:30終了予定 ・大分県行政書士会無料相談会 13:00-16:00(大分県行政書士会(大分市)) ⑨大分県行政書士会事務局 ☎097-537-7089	<b>19</b> 食育の日 ・竹田温泉花水月休館日 ・豊肥成牛市場 9:30せり開始 ・こころの健康相談 13:30-15:30(萩福祉健康エリア):要予約(☎63-3346)	<b>20</b> 春分の日 ・エコミュージアムの実践『竹田 好いちよん博覧会』 13:00-17:00(竹田幼稚園旧園舎)	<b>21</b> 春分の日 ・ルイス・フォンテスさんの「スペイン料理教室」 10:30～(直入公民館調理室)材料費のみ実費負担:要予約※先着20名限定 ⑩直入公民館 ☎75-2240	<b>22</b>
<b>23</b> 世界気象デー ・第18回手づくり音楽会 13:30-15:30(直入教育会館・花水月横)※入場無料 ・郷土の自然に親しみ植物を観察する会(九重鳴子川深谷)8:30市本庁舎前集合※2	<b>24</b> 世界結核デー 	<b>25</b> 水琴館『写真ちくでん写真展』～4/6日まで ・おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや) ・こころの健康相談 13:30-15:30(竹田市総合福祉センター):要予約(☎63-3346) ・(萩地区)平成26年畜産座談会 14:30～(竹田市萩支所2階大会議室)	<b>26</b> オペラ鑑賞講座「気軽にオペラ」 14:00-16:00(瀧廉太郎記念館)	<b>27</b> 竹田温泉花水月休館日 ・こころの健康相談 13:30-15:30(久住保健センター):要予約(☎63-3346)	<b>28</b> おも城サイトミュージアム 13:00～※要予約:文化財課 ☎63-4818 	<b>29</b>

**3月 卒園式・卒業式**

○保育所・保育園

15日(土)	竹田保育所
25日(火)	玉来保育園
22日(土)	萩保育所
22日(土)	白丹保育所、久住保育所、都野保育所、なおいり保育園、小羊保育園
25日(火)	あさひヶ丘保育園

○幼稚園

20日(木)	竹田幼稚園、南部幼稚園、直入幼稚園
21日(金)	しらゆり幼稚園

○小学校

24日(月)	竹田小学校、豊岡小学校、南部小学校、祖峰小学校、菅生小学校、宮城台小学校、城原小学校、萩小学校、白丹小学校、久住小学校、都野小学校、直入小学校
--------	---

○中学校

7日(金)	竹田中学校、竹田南部中学校、緑ヶ丘中学校、久住中学校、都野中学校、直入中学校
-------	--

○高校

1日(土)	竹田高校、三重総合高校久住校
1日(土)	竹田南高校
5日(水)	竹田支援学校

**お知らせ** 陽目の里「名水茶屋」平成25年12月2日(月)から平成26年3月中旬まで冬季休業期間中です。

**3月行政相談員による行政相談所の開設一覧**

地域	相談日	開催時間	開催場所
竹田	3月19日(水)		竹田市総合福祉センター 相談室
萩	3月20日(木)	10:00～12:00	萩支所 1階厚生室
久住	3月19日(水)		久住公民館 健康相談室
直入	3月19日(水)		直入支所 小会議室

●お問い合わせ 竹田市総務課行政係 ☎63-1111(内線211)  
 ※行政相談に関するお問い合わせは、行政相談委員まで(竹田)小河晴義☎62-3662、[萩]太田正一☎68-2480、[久住]本郷俊一☎76-1304、[直入]児玉龍明☎75-2426)

**第66回岡城桜まつり**

城下町竹田の春を彩る『岡城(おかしょう)桜まつり』が開催されます。大名行列、甲冑武者行列が竹田の城下町を練り歩きます。

○大名行列 11:00-16:00(岡城跡～城下町)

【シャトルバスの運行について】 10:00-16:00 1回100円(中学生以上) ※小学生以下無料  
 [コース] 竹田駅前→豊肥振興局→岡城駐車場→本町→豊岡橋経由～→竹田駅前  
 ※行列が街中を通る時は、竹田駅前～岡城駐車場の運行になります。 ⑩竹田市商工観光課 ☎63-4807

4/6(日)



## 国民健康保険

### 勤務先の健康保険をやめたあとの手続きについて

退職などの理由により、勤務先の健康保険をやめた方は、次の(1)~(3)のいずれかの健康保険の加入手続きをしてください。

#### (1) 勤務先の健康保険の任意継続

勤務先の健康保険に2か月(共済組合は1年)以上加入していた場合、退職して20日以内に手続きをすれば、今まで加入していた保険を2年間継続することができます。

保険料は、退職前に給与から控除されていた健康保険料を2倍した額(但し上限あり)になります。手続き方法等は、勤務先の健康保険担当者にお問い合わせください。

#### (2) 家族の健康保険(社会保険の被扶養者)

年間の収入が130万円(60歳以上又は一定の障がいがある場合は180万円)未満であれば、家族が加入している健康保険に被扶養者として加入できる場合があります。

被扶養者になった場合でも、家族の健康保険料は変わりません。手続き方法等は、ご家族の勤務先の健康保険担当者にお問い合わせください。

#### (3) 国民健康保険

上記の(1)(2)以外の方は、国民健康保険に加入することになります。

勤務先の健康保険をやめたあと、14日以内に、保険課または各支所いきいき市民課で加入の手続きをしてください。

保険料(税)は、加入する世帯の人数や、前年の所得によって決まります。

#### ◆加入手続きに必要なもの

- 健康保険資格喪失証明書(職場や各健康保険の保険者が発行したもの)
- 印かん

●お問い合わせ 竹田市保険課 国保・高齢者医療係  
☎63-1111(内線135・136・137)

## 国民健康保険・健康世帯表彰

平成25年度健康世帯の皆様、おめでとうございます！竹田市では、保険税を納期限内に完納し、健診を受けている世帯で、2年間以上、医療機関を無受診の世帯を健康世帯として表彰しました。

表彰された方々は、次のとおりです。(敬称略)

○普通表彰	
2年表彰	朝倉良治(竹田・三砂)、深田ノブ子(竹田・次倉) 筑紫明子(竹田・三本松)、眞部久美子(竹田・下深迫)
3年表彰	渡部紀代子(竹田・大正)、齊藤ハル子(荻・馬背野) 阿部恵司(久住・桐迫住宅)
4年表彰	麻生久幸(竹田・川床下)、興梠泰永(荻・桜町東) 戸井田初代(荻・桑木)
○特別表彰	
5年表彰	菊池昭治(久住・タカノ巣)

## 募 集

### 「第26回大野川源流祭りのバザー出店者」募集

大野川源流祭りのバザー出店者を募集します！

⑥ 2014年3月発行

- 開催日時 平成26年5月3日(土・祝) 10:00～15:00
- 開催場所 竹田市荻町陽目の里キャンプパーク
- 募集内容 飲食物・農産物加工品等の販売
- 申込締切 平成26年3月14日(金) 午後5時まで
- 出店料 2,000円

詳細なお問い合わせ先、及び「出店要領及び応募用紙配布場所」については、次のとおりです。

「大野川源流祭り実行委員会事務局」(竹田市荻支所産業建設課) ☎68-2215 FAX 68-2815

## 五感で巡る竹田遺産の旅【竹田編】参加者募集

開催日 3月28日(金)

参加費 1,500円(昼食代・資料代)

定員 20名

行程 [直入支所(8:30) / 久住支所(9:00) / 荻エリア(9:00)] 竹田市本庁舎(9:30) → 市用横穴古墳群 → 宮城分館 → 古庄屋敷の桜 → 昼食 → 村上庄屋の桜 → 若鷲の碑 → 紫八幡社 → 竹田市役所(16:30) → [各支所等]

※申込み締切 3月26日(水)まで

●お申込み 竹田市観光ツーリズム協会 ☎63-0585

## 岡城武者揃えから「武者行列」参加者募集

4月6日(日)に開催される「岡城桜まつり」の武者行列の参加者を募集しています。

募集内容は子供武者20名程度、女武者10名、一般武者20名程。参加料は子供武者が2,000円、女武者・一般武者が3,000円。申し込み期限は3月25日(火)まで。

参加希望者は氏名、住所、年齢、電話番号(携帯可)身長を明記して下記までFAX(0974-63-2756)でお申し込みください。

#### ●お問い合わせ

岡城武者揃え実行委員会 ☎090-1199-4779(加来)

## 回 収

### 農業用廃プラスチック回収します

農ビニールと農ポリに分類して持ち込んでください。

#### ◆回収日程

地域	日時	場所
久住地域	3月17日(月) 9:00～15:00	久住野菜集出荷場
直入地域	3月18日(火) 9:00～15:00	直入野菜集出荷場
竹田地域	3月19日(水) 9:00～15:00	飛田川中央倉庫前広場

※回収当日は、印鑑が必要になります。時間内での持ち込みをお願いします。

●お問い合わせ 竹田市農政課 ☎63-4805

## 水 道

### 水質検査計画について

竹田市水道課では、水道水の安全確認のため、水道法に基づき、定期的な水質検査を実施しています。

水道法の施行規則では新年度に実施する水質検査の内容について「水質検査計画」を策定し、需要者へ公表す

ることとされています。

これに伴い、「平成26年度 水質検査計画」を策定いたしました。閲覧をご希望の方は竹田市役所水道課までお越しください。なお、閲覧は平成26年3月3日からです。

●お問い合わせ 竹田市水道課 ☎63-1046

## 税金

### 軽自動車の申告手続きについて

軽自動車税は、4月1日時点の所有者（割賦販売の場合は使用者）に課税されます。廃棄・譲渡をした場合は、廃車または名義変更の申告手続きが必要です。手続きをされないとき引き続き軽自動車税が課税されますので、3月末までに各機関窓口にて手続きを行ってください。なお、市外に転出されたなどで主たる定置場が変更となった場合も手続きが必要となります。

○竹田市ナンバー（荻町、久住町、直入町ナンバー含む）  
【原動機付自転車（125cc以下）、小型特殊自動車（農耕用、一般）、ミニカー】

手続き場所 竹田市税務課及び各支所いきいき市民課  
必要なもの ・印鑑 ・ナンバープレート（紛失した場合は、弁償金200円が必要です） ・軽自動車税廃車申告書（市税務課及び各支所いきいき市民課にあります）

○四輪の軽自動車、二輪の軽自動車（125ccを超え250CC以下のバイク）

手続き場所 大分県軽自動車協会（大分市三佐5-1-27）☎097-524-0222

○二輪の小型自動車（排気量が250ccを超えるバイク）

手続き場所 九州運輸局大分運輸支局（大分市大洲浜1-1-45）☎050-5540-2087

●お問い合わせ

竹田市税務課 課税係 ☎63-1111（内線125）

### 自動車税の移転・抹消登録は、3月31日(月)までに手続きを

自動車税は、毎年4月1日現在の登録名義人に課税されますので、車の登録名義の確認をお願いします。

車を他人に譲り渡した場合や登録名義人が死亡した場合、または解体、車検切れで車が使用できない場合は、3月31日までに大分運輸支局（大分市）で移転や抹消の登録手続きを行ってください。

また、登録名義人の住所が変わった場合は、豊後大野

県税事務所（電話でも可）と大分運輸支局に変更の届け出をしてください。

詳しくは、大分県豊後大野県税事務所（☎0974-22-7501）まで。

## 住宅

### 公営住宅の入居を募集します

#### 一般住宅の募集

【竹田地域】下矢倉団地：1戸／県営玉来住宅：1戸（単身可）／県営豊岡住宅：3戸 【荻地域】県営桜住宅1B-3：1戸

#### 特定公共賃貸住宅の随時募集

【竹田地域】七里第2団地（35歳以下の単身のみ）：1戸

#### 随時募集の住宅

【竹田地域】〔一般住宅〕玉来第1・2団地／県営豊岡住宅、〔特定公共賃貸住宅〕七里団地（35歳以下の単身のみ）／七里第2団地（35歳以下の単身のみ）

■募集期間 3月10日(月)～24日(月)まで

※土・日・祝日を除く

※市営住宅管理センターは、火・木は午後7時まで受付

■抽選 3月27日(木) 10:00（竹田市本庁舎）

●お問い合わせ

竹田市営住宅管理センター（市建設課内）☎63-4400

## 求人

ハローワーク豊後大野竹田職業相談室 ☎63-1101

①営業社員1人13.5万円 ②建設機械整備士1人18～25万円 ③栄養士1人15～18万円 ④フォークリフト運転手1人15.6～18万円 ⑤給油所スタッフ1人13.2万円 ⑥調理補助1人12.6～15.2万円 ⑦リハビリ助手2人12.8万円 ⑧土木作業員1人22.5～25万円 ⑨就労支援指導員1人18.6～19.1万円 ⑩保育士2人15.4万円 ⑪調理員1人14.2～17.6万円 ⑫医療事務2人13.6～16.1万円

〔パート求人（時給）〕

⑬指導員2人681円 ⑭調理・配達1人664～700円 ⑮販促担当3人700円 ⑯ハーネス加工作業員1人664円 ⑰店員1人664～700円 ⑱養鶏作業員1人800～900円 ⑲調理員1人704円 ⑳子牛の世話1人665～700円 ㉑介護スタッフ3人830～1,200円 ㉒販売1人700円 ㉓清掃員3人690～710円 ㉔軽作業工3人665～760円

## 休日及び夜間の在宅当番医院

大久保病院 ☎ 64-7777

受付時間 平日夜間 18:00～21:00、土曜日 13:00～21:00、休日 8:30～21:00

竹田医師会病院 ☎ 63-3241

受付時間 平日(月・水・金曜日)の夜間18:00～21:00  
※但し、休日及びお盆は除く

上記以外の曜日や時間帯でも電話相談の上、診察可能と判断すれば可能な限り対応します。

**注意事項**

- ・かかりつけの病院がある場合は、できるだけそこで診てもらおうようお願いします。
- ・事前に症状、年齢、その他必要事項を病院へ電話連絡したうえで受診をしてください。
- ・症状が重い場合は救急車を呼んでください。

## 小児科外来休日当番医院

当番日	医療機関	電話番号
3月1日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
3月2日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
3月8日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
3月9日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
3月15日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
3月16日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
3月21日(金祝)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
3月22日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
3月23日(日)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
3月29日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
3月30日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
4月5日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
4月6日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121

受付時間 8:30～11:30 (こども診療所は9:00～11:30)

診療時間 9:00～12:00 (三重東クリニックは8:30～12:00)

※土曜日については、上記以外にも診療を行っているところがあります。

○豊後大野市民病院 (☎ 0974-42-3121) <http://ogatahp.ddo.jp/>

○みやわき小児科 (☎ 0974-24-0230) <http://www.miyawaki-kodomo.com/>

○三重東クリニック (☎ 0974-22-6333) <http://www.sekaiikai.jp/index.html>

○竹田市立こども診療所 (☎ 0974-63-3838) <http://www.city.taketa.oita.jp/>

○大分県豊肥保健所 (☎ 0974-22-0162)

**受診時の注意** 当番医院は、やむを得ず変更になる場合があります。あらかじめ当番医院または竹田市消防署 (☎63-0119) にお電話で確認されるようお願いいたします。また、院外薬局が休みの場合は、あらかじめ用意されて約束処方となることがありますので、ご了承ください。

## 歯科休日当番医院

当番日	医療機関	電話番号
3月2日(日)	高山歯科医院(竹田)	0974-63-2561
3月9日(日)	竹下歯科医院(竹田)	0974-62-2662
3月16日(日)	長湯ごとう歯科(直入)	0974-75-3001
3月21日(金祝)	歯科筑紫医院(久住)	0974-76-0024
3月23日(日)	ふじさわ歯科医院(竹田)	0974-64-1118
3月30日(日)	まつもと歯科クリニック(竹田)	0974-62-2400

※診療時間 9:00～12:00 (受付11:30まで)

※診療時間を確認のうえ、受診してください。

○大分県歯科医師会 ☎ 097-545-3151

<http://www.oita-dental-a.or.jp/>

## 試験

**平成26年度第1回危険物取扱者試験が実施されます**

**実施機関** 一般財団法人 消防試験研究センター大分県支部  
**実施日時** 平成26年6月22日(日) 10:00 試験開始

**試験種類** 甲種・乙種(全類)・丙種

**試験会場** 県立三重総合高校・大分大学他、県内5会場  
**願書配付** 竹田市消防本部他、県下各消防本部・消防試験研究センター大分県支部、県消防保安室(新館8階)で、3月19日(水)から配付します。

**願書×切** 電子申請: 4月19日(土)～5月5日(月・祝)  
書面申請: 4月22日(火)～5月8日(木)

**提出先** (一財)消防試験研究センター大分県支部 (☎097-537-0427)  
〒870-0023 大分市長浜町2丁目12の10 昭栄ビル2階

●お問い合わせ 竹田市消防本部 警防課 ☎63-0119

## ☆協会けんぽからお知らせ (加入者の皆様へ)

平成26年3月分(4月納付)から介護保険料率が変わります(健康保険料率は変わりません)。

### ◆保険料率

健康保険……〔大分支部〕10.08% (現行から変更なし)

介護保険……〔全国一律〕1.72% (現行1.55%)

※40歳から64歳までの方(介護保険第2号被保険者)は健康保険料率に介護保険料率が加わります。

※健康保険料と介護保険料は、労使折半となります。

●お問い合わせ 全国健康保険会(協会けんぽ)大分支部 ☎097-573-5630